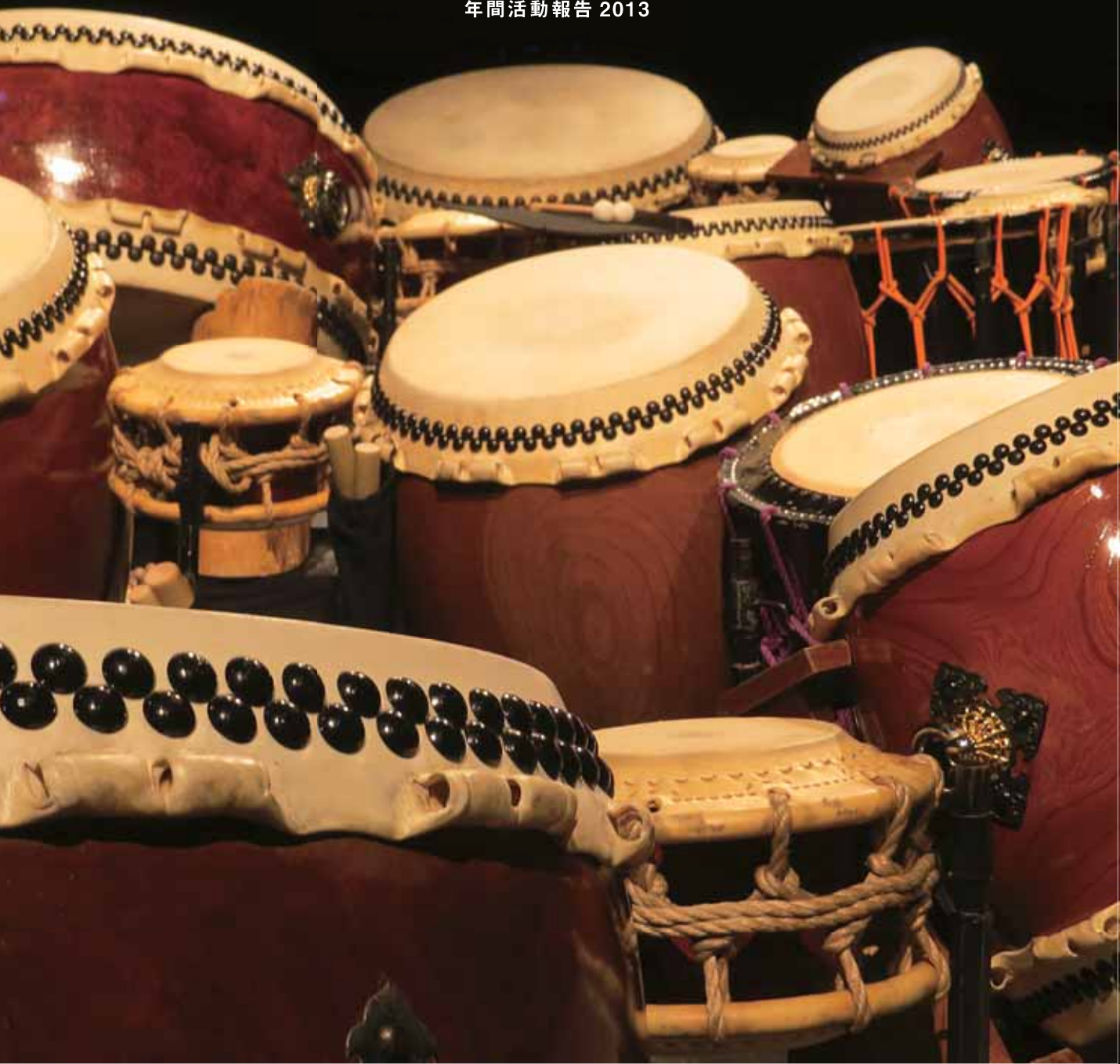
鼓童

年間活動報告 2013



鼓童

年間活動報告 2013

02. ご挨拶
03. 鼓童プロフィール／活動理念
04. - 09. 2013年活動ハイライト
　04. 鼓童ワン・アース・ツアー2013 ～伝説
　05. 鼓童ワン・アース・ツアー2013 ～神秘
　06. アマテラス
　07. 交流学校公演／交流公演
　08. 特別公演
　09. イベント出演 ほか
10. 太鼓芸能集団「鼓童」 メンバー紹介
13. 公益財団法人 鼓童文化財団
　ご挨拶／2013年トピックス
14. 地域おこし
15. 国際芸術祭「アース・セレブレーション2013」
16. 佐渡太鼓体験交流館（たたこう館）／アウトリーチ活動
17. 鼓童文化財団研修所
18. 2013年 鼓童の活動
22. 鼓童の歩み
23. 鼓童ディスコグラフィー　1988 - 2013
24. 個人、団体、企業からのご支援
25. 2013年 鼓童グループ在籍者

「アース・セレブレーション」城山コンサート　写真：前田聡子

ご挨拶

株式会社北前船
代表取締役社長
青木孝夫

平素は鼓童に対しまして格別のご支援を賜り、心から御礼申し上げます。

2013年の鼓童は「伝説」北米公演ツアーとパリ・オペラ座ガルニエ宮での「輝夜姫」公演の2班編成での幕開けとなりました。そして同じ頃、文化庁文化交流使としてご指名をいただいた鼓童名誉団員の藤本吉利が中国へ、小島千絵子がヨーロッパに派遣され、海外各地で有意義な文化交流の活動をさせていただきました。

また、6月には浅草の皆様の温かく、強力なご支援のおかげで初の試みとなった「伝説」浅草自主公演を大成功へと導いてくださいました。来年以降も春の浅草定期連続公演として定着させていただけるように努力してまいります。

そして、2006年に鼓童結成25周年を記念して坂東玉三郎さんと鼓童が初めて共演させていただいた「アマテラス」公演が、TBSテレビ、松竹、日本ロレックス各社のお力添えのもと、玉三郎さんの素晴らしい演出によってさらに練り上げられ、7月の東京ACTシアター、9月の福岡博多座、10月の京都南座の3ヶ月公演がすべて満員御礼という快挙を成し遂げ、多くのお客様に喜んでいただけことに心から感謝申し上げます。8月のアース・セレブレーション、11月の金丸座での「アマテラス幻想」公演も含め、芸術監督直々の貴重なご指導を仰ぎつつ、充実したお仕事をさせていただいたこの5ヶ月に亘る日々は言葉では言い尽くせない程の貴重な経験をさせていただきました。

この経験を糧に、芸術監督演出の2作目となる新作舞台「神秘」公演では鼓童団員ひとりひとりがさらに成長している姿をご覧いただければと願っております。

引き続き、皆様の変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

芸術監督
坂東玉三郎

昨年の4月から太鼓芸能集団鼓童の芸術監督を務めて参りまして、5月に第一作目の「伝説」という作品をお届けしました。多くの皆様にお楽み頂けまして大変嬉しく思っております。またアメリカ公演では、各会場全てがスタンディングオベーションの拍手をいただきました。海外の方達にもお喜びいただけたという事が私としては大変に嬉しいニュースでした。

また今年の大きな舞台活動として「アマテラス」の3ヶ月連続公演が無事に終了致しました。お陰さまでACTシアター、そして博多座、連日立ち見が出る程のお客様がご来場くださいました。南座では7年前にも上演いたしましたが、今回のチケット発売直後、殆ど売り切れとなりまして鼓童の皆さん、そして私も共々生涯に数少ない素晴らしい思い出に残る舞台となりました。

今年の11月からは「伝説」に続く「神秘」という第2作目の作品を皆様にお届け致します。「伝説」のツアーは、今年の春はアメリカ、来春にはヨーロッパに持って行き、そしてこの度創りました「神秘」は、来年国内でツアーを行い、それをまた再来年には海外に持っていくというスケジュールを計画し、2年間かけて皆研鑽を積み、質を上げられる方針が立ちました。

そういう意味で昨年の後半から今年のアマテラスを開けるまでは、鼓童の打ち手に対しては大変負荷のかかるお稽古量だったのですが、こうして何とか2年間を乗り切り、今回の「神秘」に向っていくことができました。この「神秘」の幕を無事に開けられれば、また来年の作品を創り先に進んで行けるということになります。鼓童全員、最大の力で次作に向って行ければと思っています。

鼓童代表
見留知弘

2013年の鼓童の活動におきまして、お客様並びに関係者の皆様にはいつもご声援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年を振り返りますと、まず6年ぶりの「アマテラス」再演。芸術監督の坂東玉三郎さんとの舞台での共演に加え、元宝塚歌劇団の愛音羽麗さんにアメノウズメ役でご参加いただいての、長期公演が実現いたしました。新しいキャストと演出での、前回よりも進化し充実した舞台を皆様にお届けできたものと自負しております。

年頭からは「鼓童ワン・アース・ツアー～伝説」北米ツアーと、パリ・ガルニエ宮での「輝夜姫」出演。春は「伝説」の国内ファイナルツアーや、交流学校公演、佐渡特別公演などの複数の班を編成し、広く活動を行ってまいりました。8月には26回目となりました佐渡での「アース・セレブレーション」。城山コンサートでは昨年に引き続き上妻宏光さんと伊賀拓郎さんと共演を行なったほか、愛音羽麗さんにも特別出演いただきました。

そしていよいよ11月には、坂東玉三郎氏芸術監督の第2弾演出作品「鼓童ワン・アース・ツアー～神秘」を初演いたします。これまで年末の公演は一年の集大成という位置付けで行なってまいりましたが、今年からは新作発表の場とし、そこから日本国内や海外を巡ってまいります。

2014年も鼓童の名前の通り「童」の心で何物にもとらわれず、新しい表現も取り入れ、和太鼓の可能性を追求し、さらに高めて参りたいと思っております。

皆様どうぞご声援の程、お願い申し上げます。

鼓童プロフィール、活動理念

鼓童—太鼓を中心とした伝統的な音楽芸能に無限の可能性を見いだし、現代への再創造を試みる集団。

新潟県佐渡島で始動した「佐渡の國鬼太鼓座」での10年間の活動を経て、1981年「鼓童」を結成し、ベルリン芸術祭でデビュー。太鼓芸能を現代的な舞台芸術へと昇華し、日本はもとより世界各地で公演活動を行っています。一年の1/3を海外、1/3を国内、1/3を佐渡で過ごし、多様な文化や生き方が響き合う「ワン・アース(一つの地球)」をテーマに、これまで46ヶ国で3,700回を越える公演を行ってきました。2011年には、結成30周年を迎えました。

劇場公演のほか、1999年より日本全国の小中高校を訪ねる「交流学校公演」で、約28万人の子ども達と太鼓を通じて交流してきました。また、ワールドミュージック、クラシック、ジャズ、ロック、ダンスパフォーマンスなど異ジャンルの優れたアーティストとの共演や、世界の主要な国際芸術祭、映画音楽等へ多数参加しています。

1997年には財団法人鼓童文化財団を設立。各種ワークショップの開催、次代を担う人材を育てる鼓童文化財団研修所の運営、国際芸術祭「アース・セレブレーション」の企画運営、佐渡太鼓体験交流館(たたこう館)の運営、伝統芸能・文化に関する調査・研究者への支援などの公益活動を行っています。2011年より、公益財団法人として始動しました。

●鼓童の活動理念

私たちは、太鼓とともに世界をめぐり、多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」を目指します。

●くらす・まなぶ・つくる

1971年より活動の拠点としている佐渡は、四季折々の自然と伝統的な暮らしや芸能が今も息づく豊かな島です。私たちは、この地を拠点に世界を旅する中で、人と自然が共存する創造的な生き方を学び実践することを目指しています。訪れる土地の空気、習慣、人々の営みと共に息づく芸能との出会い。そこで様々な違いや共感を受け止めてたたくこと。こうした日々の暮らしから、多様で特色ある文化の大切さを肌で学び、表現に活かしてゆく。私たちはこうした活動を通じて自らの感性を育み、人と自然の豊かさに根ざした新たな地球文化を創造していきたいと思います。

【鼓童村】

鼓童は佐渡南西部に位置する小木半島の中央部「鼓童村」を拠点に活動しています。約4万坪の敷地には、本部棟、稽古場棟、住居棟、ゲストハウス、工房およびスタジオなどの施設があり、全国から集まった約60名に及ぶメンバーの創造の場となっています。なお1970年代より本拠地および稽古場としていた「大小」の施設は、2013年9月をもって佐渡市に返還いたしました。

2013年 活動ハイライト

鼓童ワン・アース・ツアー2013～伝説　アメリカ・日本ツアー

年間を通じて様々な舞台に取り組む鼓童が、初期より活動の根幹として続ける公演が「ワン・アース・ツアー」です。
多様な文化や生き方が響き合う「ひとつの地球」を目指し、太鼓を携えて世界各地を旅することで、
言葉や文化の違いを越えた「共感共同体」を創りたいという願いを込めた鼓童の公演活動の総称です。

『月待ち』写真：岡本隆史

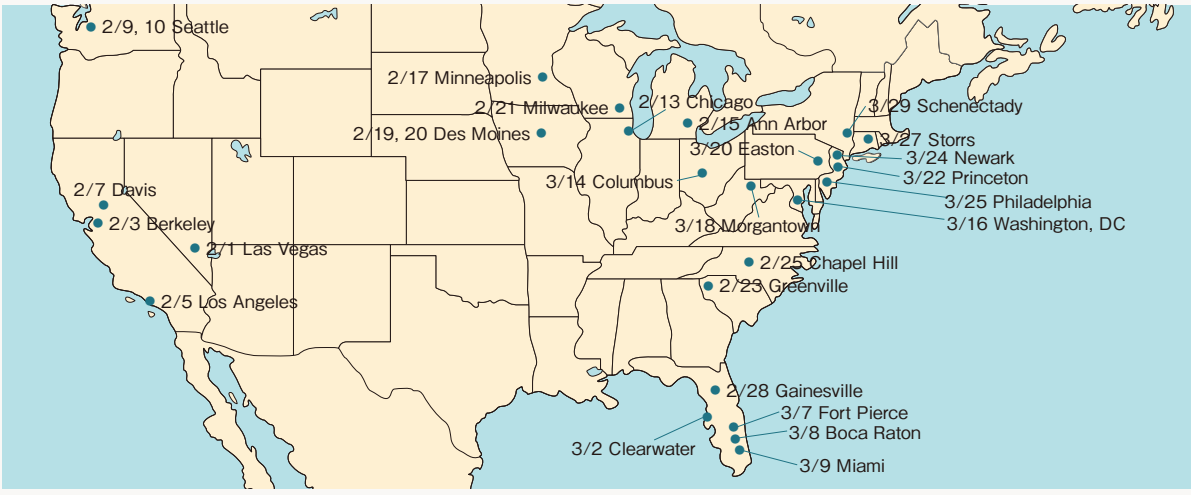
坂東玉三郎氏の芸術監督就任第一弾として、2012年5月より日本で上演してきた舞台「鼓童ワン・アース・ツアー 2012 ～伝説」が2月、アメリカへ。鼓童で連綿と受け継がれてきた代表演目と、坂東玉三郎氏による新作を融合し、鼓童をさらなる新境地へ解き放つ記念碑的作品は、全米25都市ツアーで10万人を動員。海外でも多くの歓声をいただきました。

また、今年5月、6月には日本国内を巡るツアーを開催。千穐楽は30年ぶりとなる東京・台東区「浅草公会堂」連続公演で締めくくりました。

2014年1月～ 3月には、イタリアを皮切りに、フランス、イギリス、ドイツ、オランダ、スウェーデン、エストニア、ロシアなどを巡るヨーロッパツアーも開催します。

◆アメリカツアー・冬

演出:坂東玉三郎
出演:辻勝、宮崎正美、石塚充、阿部研三、坂本雅幸、吉井盛悟、前田剛史、立石雷、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海
演奏曲目: ＜第一部＞カデン、モノクローム、いぶき　＜第二部＞鬼太鼓、月待ち、大太鼓、屋台囃子



浅草 連続公演

鼓童が浅草で30年ぶりに公演を行いました。浅草公演期間中に連続公演でしかできないことを、浅草公会堂始め、地元の皆さんと試みました。公会堂一階の展示ホールに「鼓童の紹介」パネルを設置、鼓童の歴史や歴代の公演チラシなどを展示。鼓童文化財団研修所の様子も写真で紹介するコーナーも設けました。

また、地元商店街から5店に出店いただき、会場内で商品販売を行いました。ロビーの一角に仲見世が越してきたような賑やかさでした。

そして、インターネットを通じて公演本番を生中継。記念すべき千穐楽を国内はもとより世界中の皆様にリアルタイムでお届けし、国内外でのべ7000人以上の方々にご覧いただきました。

鼓童ワン・アース・ツアー2013～神秘 日本ツアー

言葉では言い表せない、神秘の世界へ。

民俗芸能が持つ神聖さや祈りの中に潜む神秘性を舞台上に再現。太鼓や舞、踊りに加えて照明の小道具も演奏に取り入れ、闇と光の交差する幻想的な空間を演出します。 演劇的要素のある動きにも取り組み、新たな表現を追求します。

坂東玉三郎芸術監督の前作「伝説」に次ぐ第2回演出作品として、2013年11月、本拠地・佐渡を皮切りに、愛知、大阪、岡山、新潟、神奈川、東京と約1ヶ月間のツアーを行い、 2014年にかけて日本全国を縦断します。

◆日本ツアー・春「伝説」

演出:坂東玉三郎
出演:辻勝、宮崎正美、石塚充、阿部研三、吉井盛悟、中込健太、前田剛史、立石雷、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海
演奏曲目: <第一部>カデン、モノクローム、いぶき
<第二部>鬼太鼓、月待ち、大太鼓、屋台囃子

◆日本ツアー・冬「神秘」

演出: 坂東玉三郎　演出補佐: 小田洋介
出演:辻勝、阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

2013年 活動ハイライト

アマテラス

天と地の生まれる音。闇の世界から、再び光り満ち妙(たえ)なる音が響き渡るまで。

2006年初演の「アマテラス」が、キャストを一新して東京、福岡、京都の3都市にて再演しました。
坂東玉三郎氏演じるアマテラスと並び、神話の主役となるスサノオ役を小田洋介(東京・京都)、石塚充(福岡)が務め、アメノウズメ役には元・宝塚歌劇団男役スターの愛音羽麗(あいねはれい)氏に特別出演いただきました。前回の公演当時の新人や若手メンバーが、今回の舞台の要を務め、鼓童扮する八百万の神々は個性が確立された表情豊かな演奏を繰り広げました。新しい演目に加え、アマテラスとスサノオの対立を描く布を使用したシーンもダイナミックに一新、彩り鮮やかに場面展開していく舞台となりました。

演出:坂東玉三郎
音楽監督:石塚充
出演:坂東玉三郎、
鼓童〔齊藤栄一(東京)、見留知弘、辻勝、船橋裕一郎(福岡/京都)、石塚充(福岡)、小田洋介(東京/京都)、阿部研三、坂本雅幸、中込健太、前田剛史、内田依利、小見麻梨子、草洋介(東京)、立石雷(福岡/京都)、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、福島雅仁、三浦康暉〕
特別出演:愛音羽麗(元・宝塚歌劇団男役スター)

7月4日(木) ～28日(日)　東京・赤坂ACTシアター　23回公演
9月5日(木) ～29日(日)　福岡・博多座　23回公演
10月5日(土) ～27日(日)　京都・南座　21回公演

 (写真:岡本隆史、協力:TBS、博多座)

鼓童 交流学校公演

身体丸ごとで感じる、本物の響き。やわらかなこころを、びっくりさせたい。

交流学校公演は、学校の体育館を使って、演奏のほか、ワークショップを交えて
太鼓の魅力を身近に体験してもらう公演です。
太鼓の迫力や打つ楽しさを知っていただくことはもちろん、鼓童メンバーと身近に接することで、
元気や勇気、自信や希望、そして自分自身の発見につながってほしいという思いを込め、
各地の学校を巡っています。

春季は2012年に続き小田洋介演出のプログラムで、全国67校、生徒・一般の方を合わせて約8300人の方々に鑑賞していただきました。 また、初めての冬季の公演が実現、前田剛史が初の演出を務めます。

◆交流学校公演ツアー・春

演出: 小田洋介
出演: 船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、
内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

主な演奏曲目:Uzushio、はなあかり、 P.P.C.、明けの明星、
太鼓体験コーナー、大太鼓、屋台囃子、山笑ふ

※新潟、島根、愛媛、福岡の小学校（43校）、中学校（22校）、
特別支援学校（1校）で公演。 参加生徒数は8,293名。

◆ 交流学校公演ツアー・冬

演出: 前田剛史
出演: 船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、福島雅仁 ほか

※鳥取、新潟、埼玉、神奈川の小学校（1校）、中学校（3校）、
高等学校（3校）、特別支援学校（3校）で公演。 参加生徒数は3,270名

鼓童 交流公演（一般向けプログラム）

観て、聴いて、叩いて楽しむ「交流公演」。
お子様からご年配の方まで、ご家族で楽しんでいただける公演です。
鼓童を身近に感じていただけるような、太鼓体験や演奏者の語りも
含めて構成した特別プログラムで、いつもの劇場公演とはまた違う、
より近くで、迫力とエネルギー漲る舞台をお届けしました。

3月9日　和歌山県心の復興プロジェクト 鼓童交流公演（和歌山・那智勝浦町）
3月30日　ぶんきょう交流公演（東京・文京区）
5月12日　鼓童交流公演 in 川本町（島根・邑智郡川本町）
5月19日　鼓童交流公演 in 笠岡（岡山・笠岡市）
6月2日　鼓童交流公演 in 和木（山口・玖珂郡和木町）
12月14日　鼓童～交流公演～ （岩手・奥州市）
12月18日、19日　鼓童親子コンサート（東京・国立市）
12月22日　鼓童交流公演 in 大子町（茨城・久慈郡大子町）

2013年 活動ハイライト

特別公演

■「鼓童 佐渡特別公演」

2012年よりスタートし好評いただいた「鼓童 佐渡特別公演」。名誉団員を中心に本拠地佐渡で、地元の方への感謝と恩返しの気持ちを込め、春、夏の2シーズンにわたり開催しました。小島千絵子を座長に、名誉団員から研修生まで新旧交えた約1時間。島内外より多くのお客様にお越しいただきました。

※P.14もご覧ください。

鼓童 佐渡特別公演

■「アース・セレブレーション2013」城山コンサート

国際芸術祭「アース・セレブレーション」のメインイベント「城山コンサート」。今年は坂東玉三郎演出の鼓童の代表作『打男DADAN』が屋外初となる映像スクリーン付きで初日を飾りました。続く2日目の『創世』では、三味線プレイヤー・上妻宏光氏をお迎えし、上妻氏書き下ろしの三味線協奏曲を初披露、新しい日本の音楽を響かせるステージとなりました。最終日の『祝祭』では、上妻氏、伊賀拓郎氏、特別ゲスト・愛音羽麗氏とのコラボレーションで華やかなフィナーレをお届けしました。

※P.15もご覧ください。

アース・セレブレーション2013　城山コンサート　写真：宮川舞子

■ バレエ公演「輝夜姫 Kaguyahime」

2013年2月に、フランスを代表するオペラ・バレエ団体であるパリ国立オペラ（Opéra national de Paris）が開催するバレエ公演『輝夜姫 Kaguyahime』に演奏者8名で客演。世界最高峰の歌劇場として名高い「パリ・オペラ座 ガルニエ宮」への太鼓グループによる出演はパリ・オペラ座史上、鼓童が初めてとなります。『輝夜姫 Kaguyahime』は、作曲家・故石井眞木氏の音楽にイリ・キリアン振付による舞踊が融合した伝説的なバレエ作品。1988年の初演以来、世界各地で再演を続ける人気作品です。パリでの公演は、2010年6～7月に行ったパリ・オペラ座バスティーユでの連続公演以来、3年振りとなりました。

輝夜姫 Kaguyahime　写真：Charles Duprat / Opéra national de Paris

■「坂東玉三郎特別公演」に出演

昨年に続き、香川県琴平町の旧金毘羅大芝居（金丸座）で行われた「坂東玉三郎特別公演」に鼓童が出演しました。公演は2部構成で、鼓童は第2部に出演。アマテラス演じる坂東玉三郎氏との共演で「アマテラス幻想」と題し、スサノオ役は小田洋介、アメノウズメ役は小松崎正吾が務めました。

坂東玉三郎特別公演　香川県琴平町・旧金毘羅大芝居（金丸座）

イベント出演ほか

新潟日報 メディアシップ「出航祭」鼓童スペシャルステージ

■ 新潟日報 メディアシップ「出航祭」鼓童スペシャルステージ

新潟日報新社屋、地上20階建て高層ビル「メディアシップ」の出航祭に出演させて頂きました。 会場には800名近いお客様が集まり、地元新潟の新しい文化の発信地の門出を祝いました。

desnudo Vol.10 ～鼓童×FLAMENCO　写真: 川島浩之

■ 鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコライブ「desnudo Vol.10 ～鼓童×FLAMENCO」

フラメンコ舞踊団「ARTE Y SOLERA（アルテ イ ソレラ）」の鍵田真由美氏、佐藤浩希氏と再びコラボレーション。 鼓童から吉井盛悟、坂本雅幸、前田剛史が出演しました。

祭音 -MATSURINE- 2013

■ 鼓童ゲスト出演祭音 -MATSURINE- 2013

大阪・堺市で行われた三宅島芸能同志会の公演に、特別編成でゲスト出演させていただき、鼓童の「三宅」の原曲となる「三宅島神着神輿太鼓」を共に演奏しました。

■ 坂本冬美さんの演歌作品「男の火祭り」レコーディングに参加

坂本冬美さんの5年ぶりとなる演歌作品「男の火祭り」に、鼓童から見留知弘、石塚充、前田剛史がレコーディングで参加しました。

「男の火祭り」
TYCT-30005
ユニバーサル ミュージック

プレス評

鼓童ワン・アース・ツアー ～伝説

「鼓童がいざなう魔法のひととき」

鼓童が目指しているものは（そして実際に表現しているものは）催眠術に掛けられたような雰囲気である。 彼らの音楽は夢うつつの心地へいざなう効果を持っていた。 そもそも太鼓は人類が手にした最初の楽器なのである。 だからきっと太鼓のリズムに導かれて太古の情景を思い浮かべた観客もいただろう。 また4人の篠笛奏者がペンタトニック音階の曲を演奏した時には、アジアの理想郷が目の前に現れたのだった。

Greenville online.com（アメリカ）

鼓童ワン・アース・ツアー 2013 ～伝説　アメリカ公演

太鼓芸能集団「鼓童」メンバー紹介

写真：岡本隆史

鼓童代表 見留知弘　みとめ・ともひろ

1970年8月17日生まれ。東京都足立区出身。5歳より地元の太鼓グループで太鼓を始める。1989年研修所入所、1990年にメンバーとなり、国内外のツアーで三宅や屋台囃子などの演目で舞台に立つ。1997年からは大太鼓を担当。長年にわたり舞台の精神的な柱としてメンバーからの信頼も厚い。2012年4月より鼓童の代表に就任。鼓童を率いて更なる心技体の向上を目指す。

副代表 船橋裕一郎　ふなばし・ゆういちろう

1974年5月9日生まれ。神奈川県出身。考古学を専攻していた学生時代に太鼓に出会う。1998年に研修所入所。2001年よりメンバーとして舞台に参加。太鼓、鳴り物、唄などを担当、数多くの演目を表情豊かに表現。国際芸術祭「アース・セレブレーション」城山コンサートなどの演出も手がける。交流学校公演、海外での共演など様々な分野を牽引。また鼓童の副代表として代表、舞台を支えている。

鼓童名誉団員 藤本吉利　ふじもと・よしかず

1950年12月30日生まれ。京都府船井郡和知町（現・京丹波町）出身。1972年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。これまで数々の舞台に立ち、「大太鼓」や「屋台囃子」といった舞台のクライマックスを飾った鼓童の最年長。近年はゲスト出演や研修生の指導、ワークショップ講師など、幅広い活動を行っている。「鼓童」の名前の由来同様、永遠に太鼓の「童」でありたいと願う太鼓大好き人間。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年度文化庁文化交流使として中国を訪問。

鼓童名誉団員 小島千絵子　こじま・ちえこ

4月21日生まれ。栃木県岩舟町出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座。1981年「鼓童」創設メンバーで、太鼓中心の舞台の中で独自の舞踊の世界を切り拓いている。鼓童の舞台と同時に新たな出会いを求め、歌と踊りを中心にした女性3人の「花結」や、ソロ・パフォーマンス「ゆきあひ」などを展開。道成寺物語をもとにした作品作りなど、意欲的に表現の場を拡げている。2006年「アマテラス」で初代アメノウズメを演じ、鮮烈な印象を残した。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年度文化庁文化交流使として、ヨーロッパ4ヶ国を訪問。

鼓童名誉団員 藤本容子　ふじもと・ようこ

1952年7月23日生まれ。東京都新宿区出身。1976年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。3年間舞台を務めた後、機関誌編集、研修生指導に携わる。1989年より舞台活動を再開。鼓童公演ほか、小島千絵子、金城光枝（琉球舞踊）との「花結」、藤本吉利との「二人行脚」などを展開。1998年より、心の根・声の根を探るワークショップ「ヴォイス・サークル」を主宰。2008年には初のソロアルバム「morisa komorisa」を発表。2012年、鼓童名誉団員に選定。2012年より、自らのプロデュースによるソロ活動を開始。

鼓童名誉団員 山口幹文　やまぐち・もとふみ

1954年11月7日生まれ。茨城県出身。1980年「佐渡の國鬼太鼓座」に入座、1981年「鼓童」創設メンバー。笛を独学にて習得し、太鼓集団の中で確固たる笛の表現を確立。笛のほかにも胡弓・箏・三味線などの旋律楽器を務める。また、舞台演出や作曲を担当。ハリウッド映画の音楽監督、演劇への楽曲提供なども行う。1988年より「一管風月」というタイトルでソロ活動を開始。2009年には、佐渡の真竹で作られた真笛の豊かな響きで民謡からオリジナル曲まで幅広い演奏を収録したソロアルバム「一管風月」を発表。2012年、鼓童名誉団員に選定。

齊藤栄一　さいとう・えいいち

1963年5月7日生まれ。広島県出身。1982年、鼓童のメンバーとなる。以来、中心的舞台メンバーとして国内外の公演、様々なジャンルのアーティストとの共演やレコーディングなど多数参加。長年にわたり、エネルギッシュなパフォーマンスで世界中の観客を元気づけ、ファンを魅了し続けている。一方、太鼓合宿「鼓童塾」の塾長として熱くパワフルなワークショップを展開し、太鼓の魅力を広く伝えている。

辻 勝　つじ・まさる

1976年5月30日生まれ。北海道様似郡様似町出身。雄大な北海道の自然の中で育つ。まったく和太鼓とは無縁ながら、1995年研修所入所後にめきめきと才能を開花。1998年よりメンバーとして舞台に参加。太鼓、唄、鳴り物、踊りなど、幅広く担当。味わいのある唄声を持つ鼓童で屈指の歌い手。優しい笑顔と内に秘めた情熱の持ち主。安定した技術と存在感で舞台は勿論、公演ツアー全体を支える。

石塚 充　いしづか・みつる

1979年8月6日生まれ。埼玉県比企郡出身。家族全員が太鼓の演奏家という環境で、幼い頃から太鼓に囲まれて育つ。1999年研修所入所、2002年よりメンバー。新人時代より主要演目に抜擢され、舞台では主に太鼓を担当。穏やかな語り口と観察眼、的確な指示でメンバーからの信頼も厚い。2007年より演出も手がける。2013年「アマテラス」の音楽監督を担当し、福岡公演ではスサノオ役に挑戦。

小田洋介　おだ・ようすけ

1980年4月4日生まれ。和歌山県伊都郡出身。高校生時代に太鼓と出会う。1999年研修所入所、2003年よりメンバーとして舞台に参加。常に自身を極限まで追い込みながら本物の音を追求する情熱の持ち主。2012年には交流学校公演を初演出。作曲にも積極的に取り組み、唄や女性だけの構成による新曲「明けの明星」など、繊細な表現にも挑戦。2013年「アース・セレブレーション」では城山コンサート「祝祭」を演出。また、「アマテラス」東京、京都公演ではスサノオ役に抜擢される。

阿部研三　あべ・けんぞう

1975年8月1日生まれ。大分県大分市出身。愛媛での大学生時代には地元の太鼓グループに所属。2000年研修所入所、2003年よりメンバーとして舞台に参加。太鼓、踊りを担当。踊りの演目に情熱を燃やし、2009年「うぶすな」公演での「鼓童三番」や剣舞の「一人加護」、2011年北米公演では自ら作舞した新演目「榊（さかき）」を初演。2013年、「アマテラス」でも安定した存在感とともに、踊り手としても鮮烈な印象を与える。

坂本雅幸　さかもと・まさゆき

1984年8月1日生まれ。岡山県久米町（現津山市）出身。2003年研修所に入所、2006年よりメンバー。太鼓や踊りなどを担当。新人時代から頭角を現し、ソロやセンターポジションに抜擢される。以後、国内外での公演はもとより、様々なジャンルのアーティストとの共演・外部演出作品などに数多く出演し、アンサンブルの要として舞台をリードする。力強さと繊細さを兼ね備え、さまざまな演目をしなやかに打ちこなしてゆく鼓童の中心的奏者。

中込健太　なかごめ・けんた

1985年6月1日生まれ。東京都町田市出身。小学生の時から地元の太鼓グループで和太鼓を始め、中学・高校と続ける。2004年研修所入所、2007年よりメンバーとして活動。舞台では主に太鼓を担当。「三宅」のソロや「屋台囃子」など力強い太鼓を得意とし、パワフルでエネルギー漲る演奏が魅力。幅広いお客様に慕われている正統派の太鼓打ち。均整のとれた体躯は彫刻のようともいわれ、公演告知などのビジュアルに起用されることも多い。

前田剛史　まえだ・つよし

1986年8月28日生まれ。兵庫県神戸市出身。2005年研修所入所、2008年よりメンバーとして活動。3歳より太鼓を始め、研修所入所前に鼓童の演目は一通り叩けたという。舞台では太鼓、踊り、笛、箏など幅広く担当するオールラウンドプレイヤー。2012年「打男DADAN」パリ公演に選抜されたほか、「ワン・アース・ツアー～伝説」公演では、新曲「カデン」で演奏の要となるソリスト的パートで活躍。2013年12月には交流学校公演を初演出。

内田依利　うちだ・えり

1986年3月15日生まれ。愛知県一宮市出身。2007年研修所入所、2010年よりメンバー。太鼓、踊りなどを担当。2010年は新人ながらパリ・オペラ座「輝夜姫 Kaguyahime」への出演者に抜擢され、早くも世界の檜舞台を経験。芯が強く、先輩からも頼りにされる存在。長身でスリムな体躯と中性的な雰囲気で、ひときわ注目を集める。「アマテラス」や交流学校公演、海外での共演など、女性奏者の中でも中心的存在となるべく大きく成長を続けている。

小見麻梨子　おみ・まりこ

1984年11月4日生まれ。新潟県新潟市出身。大学の和太鼓サークルで太鼓に出会う。2007年研修所入所、2010年よりメンバー。太鼓、踊りなどを担当。「八重の浮立（ふりゅう）」、「Stride」など、爽やかな笑顔と担ぎ太鼓で軽やかに踊る華やいだ雰囲気が魅力。踊りなど柔らかな表現やスタンダードな演目にも意欲的に取り組んでいる。「アマテラス」などの舞台で箏にも挑戦し、太鼓以外にも表現の幅を広げる。

草 洋介　くさ・ようすけ

1983年5月13日生まれ。兵庫県神戸市出身。学生時代は大学の太鼓サークルで活動。2007年研修所入所、2010年よりメンバーとして活動。舞台では主に太鼓、笛を担当。「打男DADAN」メンバーとしても活躍し、また交流学校公演や海外でのアーティストとの共演など、様々な分野で経験を積み重ねる。太鼓を通し日々肉体を鍛え上げ、「三宅」「屋台囃子」などの力強い演目でも大きな飛躍が期待される。

立石 雷　たていし・らい

1988年12月10日生まれ。滋賀県高島市出身。2009年研修所入所、2012年よりメンバー。研修所に入るまで和太鼓、篠笛の演奏は未経験ながらも鼓童メンバーとなる。舞台では主に、笛・太鼓を担当。篠笛の表現の幅を広げ、作曲にも挑戦したいと前向きに稽古に励む。2013年、「アマテラス」や「佐渡特別公演」など幅広く経験を積む。感受性豊かで個性的なキャラクターの持ち主。

蓑輪真弥　みのわ・まや

1986年5月21日生まれ。宮崎県串間市出身。幼い頃から太鼓に慣れ親しみ育つ。留学先のブラジルで鼓童の公演を観て衝撃を受け、舞台を目指すことを決意。2009年研修所入所、2012年よりメンバー。舞台では主に太鼓を担当。2013年は「アマテラス」や「交流学校公演」などの舞台を経験し、大きく成長。締太鼓から大きな太鼓まで、小柄ながらも男性にも引けをとらない叩きっぷりが魅力のパワーヒッター。

小松崎正吾　こまつざき・しょうご

1990年5月17日生まれ。福島県いわき市出身。地域の太鼓グループやゴスペルに参加、舞台への興味が膨らむ。高校時代、地元の郷土芸能「じゃんがら念仏踊り」に取り組んでいた。2009年研修所入所、2013年よりメンバー。舞台では、身体の柔らかさを活かし、踊りなどの全身を使っての表現に取り組む。2013年、「坂東玉三郎特別公演」2幕の「アマテラス幻想」では、アメノウズメ役に抜擢される。

安藤明子　あんどう・あきこ

1991年7月1日生まれ。秋田県秋田市出身。地元の祭り囃子の太鼓を2歳から、笛を小学校4年生より始める。2010年研修所入所、2013年よりメンバー。「鼓童ワン・アース・ツアー2012～伝説」全国ツアーでデビュー。舞台では主に、太鼓、笛、唄を担当。2013年、国際芸術祭「アース・セレブレーション」城山コンサートでは、ソロで唄声を披露、「アマテラス」の大舞台でも経験を積む。

井上陽介　いのうえ・ようすけ

1987年6月11日生まれ。奈良県大和郡山市出身。高校時代に和太鼓部に所属し鼓童メンバーを目指す。大学時代には、吹奏楽部に所属し、パーカッションを担当した。2010年研修所入所、2013年よりメンバー。舞台では主に、太鼓、踊り、チャッパなどの鳴り物を担当。国際芸術祭「アース・セレブレーション」や「アマテラス」などの舞台では箏も演奏。まじめでひたむきに芸事に向き合い、着実な成長が期待される努力家タイプ。

住吉佑太　すみよし・ゆうた

1991年9月4日生まれ。香川県三豊市出身。小学校2年生より和太鼓を始める。高校時代には友人と結成したアコースティック・デュオで活動。2010年研修所入所、2013年よりメンバー。舞台では主に、太鼓、笛を担当。「ワン・アース・ツアー 2012～伝説」で舞台デビュー、新人ながら「大太鼓」やソリスト的パートに抜擢される。「結」、「草分け」、「炯炯」など作曲にも力を入れ、幅広い分野で活躍する。

花岡哲海　はなおか・てつみ

1991年7月21日生まれ。東京都中野区出身。高校時代に和太鼓部に所属し鼓童メンバーを目指す。2010年研修所入所、2013年よりメンバー。舞台では主に、太鼓や踊りを担当。「鼓童ワン・アース・ツアー2012～伝説」全国ツアーでデビューし、新曲「カデン」に抜擢。「鬼太鼓（佐渡）」などの郷土芸能が大好きで、とことん探究していく情熱の持ち主。「三宅」などの力強い演目でも飛躍が期待される。

2013年度　準メンバー

漆久保晃佑　うるしくぼ・こうすけ

1992年9月3日生まれ。埼玉県坂戸市出身。2011年研修所へ入所。2013年より準メンバー。

地代純　じだい・じゅん

1992年6月20日生まれ。千葉県八千代市出身。2011年研修所へ入所。2013年より準メンバー。

福島雅仁　ふくしま・まさと

1993年1月31日生まれ。埼玉県秩父郡東秩父村出身。2011年研修所へ入所。2013年より準メンバー。

三浦康暉　みうら・こうき

1992年10月7日生まれ。千葉県八千代市出身。2011年研修所へ入所。2013年より準メンバー。

宮崎正美は、2014年3月31日をもって太鼓芸能集団 鼓童を退団し、4月1日より北前船スタッフとして活動いたします。
吉井盛悟は、2013年8月31日をもって太鼓芸能集団 鼓童を退団いたしました。

公益財団法人 鼓童文化財団

ご挨拶

公益財団法人鼓童文化財団
理事長
島崎 信

私共、公益財団鼓童文化財団をはじめ、鼓童グループに日頃よりご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

鼓童文化財団、太鼓芸能集団「鼓童」、北前船、音大工のそれぞれが、鼓童グループとして密接な連携を保ちながらも、各々の自立した組織として明確に活動をはじめ、1年余の月日が過ぎました。財団としての公益的な活動は、鼓童創立の時よりグループとして取り組んできたことですが、その意識をさらに明確に、実践の途に踏み出した1年であったと考えて居ります。

昨年に引き続いて開催させていただきました佐渡の小木・宿根木での「佐渡特別公演」は、佐渡の方々とのふれ合いを更に深めることに大きな力になったと信じて居ります。

今年26回目を迎えた8月の「アース・セレブレーション」は、初日、大雨のアクシデントにもかかわらず、3日間の会期中多くのお客様をお迎えすることが出来ました。

本年第32期生を迎えた鼓童文化財団研修所での教育内容をより充実すべく、鼓童グループ全体で討議を重ねて参りました。長年にわたる研修所運営の蓄積された経験と知識を生かし、健全なる社会人の育成を基盤にして、芸能者の育成と、地域活動の中核を担える人材の育成をその目標として、新たに取り組んでゆきたいと考えて居ります。

鼓童文化財団は、これからも本拠地・佐渡との協働はもとより、多面にわたる公益活動をより積極的に行って参る所存で居ります。

皆様に旧来に増しての財団へのご支援ご愛顧を、心からお願い申し上げます。

2013年 鼓童文化財団トピックス

■文化庁文化交流使

「文化交流使」とは、文化庁が芸術家、文化人、研究者等、文化に携わる人々を一定期間海外各地へ派遣して、日本文化を紹介する活動を展開し、日本の文化イメージの向上および、諸外国との文化人や芸術家間のネットワークづくりなどを行うための活動で、毎年10名程度の個人や団体が派遣されています。

鼓童より「文化庁文化交流使」として、藤本吉利と小島千絵子の2名が平成24年度の文化交流使として指名され、2013年1月より派遣されました。

◉藤本吉利　派遣先:中国(2013年1月～2月)

◉小島千絵子　派遣先:スペイン、ポルトガル、ベルギー、イギリス(2013年1月～3月)

藤本吉利／陝西省延安市安塞の「腰鼓」と共演

小島千絵子／イギリス・ロンドンでの踊りのワークショップ

従来のスティール製のロッカーと同じ寸法にし、組み合わせて並べられるようにしています。

■アースファニチャー佐渡

「アースファニチャー」は、森林保全のために伐られた間伐材をうまく利用し、森を守っていこうという運動です。鼓童文化財団は、アースファニチャー佐渡の活動を2004年から開始し佐渡の地場材(佐渡木)を素材にした家具の開発を行ってまいりました。

新潟県立佐渡高等学校では、学校生活の必需品として生徒が各自のロッカーを持つことになっていますが、2013年の新入生からスティール製と同額で、木製のロッカーを選べるようにするという試みを始めました。佐渡の木工職人の手により作られた佐渡杉を利用した木製のロッカーには、卒業後も末永く使える家具として使ってほしいとの願いがこめられています。

地域おこし

鼓童の拠点である佐渡・小木地域を中心として、観光振興、特産品開発、町並み保全・活用、廃校活用などを行い、住民の方々や行政と協働した地域づくり、旅行業を活用した新たな佐渡観光づくりに取り組んでいます。

オリジナル宿泊プランで提供した昼食の御膳。宿根木の郷土料理の押し寿司をメニューに加えました。

鼓童村内に移築した古民家・和泉邸でいろりを囲んでの「佐渡塾晩餐会」

船内イベント／小木ささなみ会によるおけさ踊り

■ 佐渡特別公演（春:4/26 ～ 5/6、夏:7/13 ～ 21）

2年目を迎え、会場のある宿根木集落との連携を深める試みに取組みました。
夏公演では、財団オリジナルの宿泊プランを企画し、地元の郷土料理を活かした昼食を提供しました。また、最近は祭りでもあまり演じられなくなっている宿根木の芸能「ちとちんとん」を、開演前に披露していただきました。

■ 佐渡塾（3/1 ～ 3）

サブタイトルは「自分と向き合う三日間～アース・メディテーション」。2泊3日の合宿形式で佐渡を学び、体験する企画を行いました。
初日は、蓮華峰寺での瞑想体験。2日目は3集落に分かれ、地元の方と一日山海の幸や竹を自らの手で採取し加工。その夜「佐渡塾晩餐会」として成果を持ち寄り、体験を皆で語り合いました。
ゲストに、近年古民家の活用を通して長崎県小値賀（おじか）島の島おこしに奮闘されている高砂樹史（たかさごたつし）氏を迎え、遠く離れた島同士の思いも共有することができました。

■ 小木ツーリズムシンポジウム（3/10）

会場:表参道 新潟館ネスパス
昨年に続き2回目の開催となった今回、関東小木人会の方々を中心に約30名にご参加いただきました。シンポジウムでは、「小木の観光・地域づくり動向レポート」として〈小木湊まちなみの輪〉の岡崎拓夫さんなどにお話しいただいた他、「佐渡・小木に期待することや活性化に向けてどうしたらよいか」などのテーマで4班に分かれてディスカッションしました。交通・宿泊の課題共有やPR・情報発信に向けた具体策など貴重な意見交換の場となりました。

■ 小木直江津航路利用促進事業

小木と直江津両岸の地域活性化や、小木直江津航路の利用促進に向けた取組みを行っています。
3月には、直江津から小木へお客様をお迎えするモニターツアーを実施。また、秋には週末に佐渡汽船の船内で芸能イベントなどを計5回行いました。財団ではコーディネートのほか、10/27には「しんちゃんせんせいの太鼓体験」を実施しました。

「ハートビート・プロジェクト」～東日本大震災復興支援のとりくみ

Heartbeat Project
（ロゴデザイン: 紀ハルナ）

アース・セレブレーションでは、東日本大震災の被災地域の復興支援として郷土芸能を応援・紹介する取り組みを始めました。今年は福島県のいわき市から、鼓童が20年近く前から教えを受けている菅波（すがなみ）青年会の「じゃんがら念仏踊り」を招聘。震災を経て「じゃんがら念仏踊りは、慰霊や鎮魂、そして今を生きる人達の魂を奮い起こすことができるという強い自覚が生まれた」とおっしゃる青年会の方々。楽しみに集まった観客の皆さんに、深い思いの込められた音を披露して下さいました。

EC2013 フリンジ特設ステージ（写真：前田聡子）

国際芸術祭「アース・セレブレーション2013」

「アース・セレブレーション(EC)」は、佐渡における国際交流の促進と、
佐渡の自然・文化の活用と発信をめざすフェスティバルです。26回目の今年は、8月23日〜25日に開催しました。
東日本大震災以降、減少していた外国人のお客様も増加し、国内外の沢山の方に佐渡の魅力を楽しんでいただけました。

メインイベント〈城山コンサート〉

❶ 8/23（金）『打男 DADAN』演出:坂東玉三郎　城山コンサート初の野外スクリーンが登場。　❷ 8/24（土）『創世』演出:坂東玉三郎　ゲスト・上妻宏光氏書き下ろしの新曲『和楽器のための合奏協奏曲「創世」』（編曲:伊賀拓郎）を共演。　❸ 8/25（日）『祝祭』演出:小田洋介（鼓童）　2日目のゲスト上妻氏、伊賀氏に加え、『アマテラス』で共演した愛音羽麗氏が特別ゲストとして参加。

新企画〈トーク&ライブ〉

❶「千絵子におまかせ!」（24日／小島千絵子）　❷「太鼓人生どんどこどん!」（24日／藤本吉利）芸能とともに歩んできた自らの人生について語り、実演を披露し、参加者の皆さんに体験もしていただきました。
❸「うたのびっくり箱」（25日／藤本容子、宮崎正美）3〜8歳の子どもたちを主な対象に、家族で楽しんでいただける新しい作品を発表しました。

佐渡の自然・文化を紹介

フリンジやワークショップでは、「小木おけさ」や「鬼太鼓」など佐渡の芸能も紹介しました。
また、シーカヤック等、佐渡の自然を堪能できる企画「佐渡アウトドア体験」も開催しました。

❶「南片辺の御太鼓」（25日）　❷「新穂中央青年会の鬼太鼓」（25日）　❸「琴浦シーカヤック体験」（23-25日）　❹「小木半島ふしぎ探険」（24日）

（写真：岡本隆史、前田聡子、宮川舞子）

佐渡太鼓体験交流館（たたこう館）／アウトリーチ活動

佐渡太鼓体験交流館（たたこう館）

2007年より佐渡市の指定管理者として鼓童文化財団が運営を行っています。太鼓体験はもとより、佐渡に伝わる伝統芸能の体験、子ども達の総合学習や郷土学習、地域に伝わる生活文化の調査研究の実践など、地域文化を育む活動を支え、観光振興や地域活性のための交流拠点の役割を担っています。

たたこう館の太鼓体験を一手に引き受けているのは「しんちゃんせんせい」ことスタッフの十河伸一。 たたこう館では「佐渡国しま海道」活動に協力し、気軽に立ち寄れる「寄れっ茶屋」としてご見学も歓迎しています。 ホールがあいていれば、太鼓に触れていただけることもあります。 また、鼓童グッズのほか、たたこう館オリジナルグッズや、地元の方の手作り品など、お土産も各種取り揃えています。

■太鼓体験（通年）

鼓童では、太鼓の楽しさや魅力を伝える「ワークショップ」を、公演と同様に重要な活動として行っていますが、たたこう館の運営を開始して以来、通年で太鼓体験を提供できる場ができました。個人・団体合わせて、年間約6,000人の来館者に太鼓体験を楽しんでいただいています。

アース・セレブレーション期間には、プレイベントに加え「たたこう館太鼓体験・EC3DAYS」と題して、 12日間で大人から未就学児まで計308名のお客様に体験していただきました。

■修学旅行の太鼓体験受け入れ

たたこう館では、新潟県内の小学校を中心に、今年は4月から10月の間に135校（4323人）を受け入れしました。

修学旅行では、太鼓体験は1回約90分のプログラム。 多い日は、一日に3 ～ 4回行うこともあります。

「やまいもくん」「ぶたばなちゃん」、大きな2台の原木太鼓に触れる体験は、ほかでは得られないもの。 おかげさまでリピーター校も年々増加しています。

アウトリーチ活動

芸術分野における「アウトリーチ」とは、劇場の外へ出ていき、日頃芸術や文化にふれる機会の少ない人々に対して働きかけ、主にワークショップやレクチャー、ミニコンサートなどを通して、芸術に親しんでいただく活動です。

鼓童文化財団では、鼓童名誉団員を中心としたアウトリーチ活動に積極的に取り組んでいます。

■佐渡島内の学校訪問

1月　「小木小学校での唄の指導」（講師:藤本容子）

藤本容子が佐渡の伝説や暮らしなどを取材し作った唄や、日本や世界の歌を通して、子ども達に歌う楽しさを伝えることなどを主眼に、 15年前から継続している取り組みです。 今年は1月に4回訪問しました。

6/12　「金井小学校PTA行事　鼓童スペシャル公演～明日へ～」（出演:小島千絵子、山口幹文、宮﨑正美、小松崎正吾）

2つの小学校の統合後、初めてのPTAの公式行事にお招きいただきました。 新しい校歌に太鼓のリズムをのせ、子どもたちには歌で参加してもらって校歌の大合唱。 会場が一体になりました。

■合宿ワークショップ」開催

9/27 ～ 9/29　会場:上越市・大池いこいの村ビジターセンター（講師:小島千絵子、補佐:西野貴人氏）

小島千絵子の「千絵子流女打ち」集中講座を、初めて合宿形式で行いました。 初日には山口幹文をまじえた「ゆき逢ひ」ライブを鑑賞いただき、その後は、太鼓と、自分自身とじっくり向き合い、基本の型や所作、良い音の出し方などを、約1日半かけて掴んでいただきました。

■病院への訪問

9/29　新潟市「南浜病院祭」（出演:山口幹文、齊藤栄一）

約20分間の演奏のほか、デイケア記者クラブ（南浜病院のデイサービスに通われている方々が記者となり、デイケア広報誌の紙面づくりを担当）から取材を受けました。

（写真：渡邊繁信）

鼓童文化財団研修所

鼓童の舞台を花にたとえれば、研修所はその「根」を育む場です。
舞台に直結する、太鼓や踊り、笛、唄などの稽古が研修生活の大きな柱であることは言うまでもありませんが、
それと同時に芸能の源である自然や、地域の方々の暮らしに触れることが、
研修生の心身を耕す大きな学びとなっています。

上左）研修の中心となる基本的な演奏技術の習得。 鼓童メンバーの指導による「屋台囃子」の稽古。（講師:見留知弘）
上右）「佐渡特別公演ー夏ー」の舞台で「三宅」を披露する研修生2年生。 お客様の反応を肌で感じることは、最も大きな成長の糧となる。
下左）地元集落の祭りに参加。 岩首祭り当日、 13晩の稽古で習い覚えた「鬼太鼓」を地元の方々の前で打つ（＝踊る） 1年生。
下右）研修のスタートは「ものづくり」から。 太鼓を打つ前に、材木を削って自分のバチを作る。

鼓童文化財団研修所「見学会」、「説明会」を開催しました。

■見学会（8/24）
小木町から片道1時間のバスツアーでの見学会を、アース・セレブレーション期間中の8/24に行いました。 研修所への入所を検討中の方のほか、鼓童の会の会員、また研修生のご家族など20名余りの皆様にご参加いただきました。

■説明会（新潟:9/29、東京:9/30）
来年度、研修生への応募を検討中の方8名と、ご家族にもご参加いただき、財団専務理事の菅野敦司と研修所所長の石原泰彦より、鼓童の歴史や成り立ち、また研修内容や応募方法などを詳しくご説明しました。 博多座で公演中のメンバー （見留知弘、花岡哲海）からのビデオメッセージも紹介いたしました。
なお、来年度より研修所は「太鼓芸能集団 鼓童メンバー養成コース」として、鼓童メンバーを志望する人のみを受け入れすることとなりました。 あわせて、佐渡への定住や地域振興などに関心のある方を対象とした「地域づくりコース」を試行第1期として新設いたします。

東京会場（表参道 新潟館ネスパス）にて

2013年 鼓童の活動

■パリ国立オペラ　バレエ公演
「輝夜姫 Kaguyahime」

振り付け:イリ・キリアン
音楽:石井眞木
舞踊:パリ・オペラ座バレエ団
指揮:ミカエル・デ・ロー
演奏:鼓童(齊藤栄一、船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥)、
伶楽舎(雅楽)、西洋打楽器アンサンブル

2月1日～17日　フランス・パリ(全14回公演)
(休演日:4日、6日、9日、11日、13日)

■鼓童ワン・アース・ツアー2013～伝説 アメリカ

演出:坂東玉三郎
出演:辻勝、宮崎正美、石塚充、阿部研三、坂本雅幸、吉井盛悟、前田剛史、立石雷、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海

2月 1日　ネバダ州ラスヴェガス
3日　カルフォルニア州バークレー
5日　カルフォルニア州ロスアンゼルス
7日　カルフォルニア州デイヴィス
9日　ワシントン州シアトル1
10日　ワシントン州シアトル2
13日　イリノイ州シカゴ
15日　ミシガン州アナーバー
17日　ミネソタ州ミネアポリス
19日　アイオワ州デモイン
20日　アイオワ州デモイン学校公演
21日　ウィスコンシン州ミルウォーキー
23日　サウスカロライナ州グリーンヴィル
25日　ノースカロライナ州チャペルヒル
28日　フロリダ州ゲインズヴィル

3月 2日　フロリダ州クリアウォーター
7日　フロリダ州フォートピアース
8日　フロリダ州ボカラトン
9日　フロリダ州マイアミ
14日　オハイオ州コロンバス
16日　ワシントンDC
18日　ウェストヴァージニア州モーガンタウン
20日　ペンシルバニア州イーストン
22日　ニュージャージー州プリンストン
24日　ニュージャージー州ニューアーク
25日　ペンシルバニア州フィラデルフィア
27日　コネチカット州ストアーズ
29日　ニューヨーク州スケネクタディ

■鼓童 佐渡特別公演2013 -春-

演出:小島千絵子
出演:藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、齊藤栄一、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉、福島雅仁、研修生2年生

4月26日～29日、5月1日～6日
新潟・佐渡市　宿根木公会堂

■交流学校公演・春

3月
演出:小田洋介　出演:船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、小見麻梨子、蓑輪真弥
3月1日　熊本・宇土市　宇土市立花園小学校／宇土市立宇土小学校

5月～6月
演出:小田洋介
出演:船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

5月 8日　新潟・新発田市立二葉小学校
14日　島根・益田市立益田東中学校／益田市立益田中学校
15日　島根・益田市立中西中学校(中西中、中西小)／吉賀町立吉賀中学校(吉賀中、七日市小)
21日　愛媛・上島町内小中学校(岩城小、岩城中、弓削小、弓削中、魚島小、魚島中、生名小)
22日　愛媛・宇和島市立明倫小学校
24日　愛媛・宇和島市立岩松小学校(岩松小、竹ヶ島小、清満小、下灘小、御槙小、北灘小、畑地小、南部小)／宇和島市立津島中学校
28日　福岡・サンリーアイ　ウェーブアリーナ(海老津小、吉木小、内浦小)
29日　福岡・宗像市立日の里中学校
30日　福岡・ 久留米市立青峰小学校／久留米市立合川小学校
31日　福岡・ 久留米市立合川小学校

6月 6日　新潟・三条市立条南小学校
7日　新潟・柏崎市文化会館アルフォーレ大ホール2回公演(柏崎小、比角小、枇杷島小、半田小、大洲小、剣野小、鯨波小、槇原小、日吉小、荒浜小、新道小、田尻小、北鯖石小、中通小、米山小、鯖石小、北条小、高柳小、二田小、内郷小、はまなす特別支援学校小学部／第一中、第二中、第三中、鏡が沖中、瑞穂中、松浜中、南中、東中、第五中、北条中、高柳中、西山中、柏崎翔洋中等教育学校、はまなす特別支援学校中学部)
8日　新潟・三条市立須頃小学校
9日　新潟・長岡療育園

■鼓童ワン・アース・ツアー2013～伝説　日本・春

演出:坂東玉三郎
出演:辻勝、宮崎正美、石塚充、阿部研三、吉井盛悟、中込健太、前田剛史、立石雷、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海

5月 8日　茨城・取手市民会館
10日　静岡・三島市民文化会館
12日　愛知・豊川市文化会館　大ホール
16日　長野・まつもと市民芸術館　主ホール
18日　京都・京都芸術劇場　春秋座
19日　大阪・高槻現代劇場　大ホール
23日　富山・オーバード・ホール(富山市芸術文化ホール)
25日　新潟・新発田市民文化会館
26日　新潟・南魚沼市民会館　大ホール
28日　神奈川・よこすか芸術劇場
29日　神奈川・相模女子大学グリーンホール 大ホール

6月 1日　群馬・甘楽町文化会館
2日　埼玉・大宮ソニックシティ　大ホール
6日～9日　東京・浅草公会堂

■日本ロレックス PRESENTS「アマテラス」東京公演

演出:坂東玉三郎
出演:坂東玉三郎、愛音羽麗、齊藤栄一、見留知弘、辻勝、小田洋介、阿部研三、坂本雅幸、中込健太、前田剛史、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、福島雅仁、三浦康暉

7月4日～28日　東京・赤坂ACTシアター
(休演日:12日、19日)

■鼓童 佐渡特別公演2013 -夏-

演出:小島千絵子
出演:藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、船橋裕一郎(21日のみ)、宮崎正美、立石雷、研修生2年生

7月13日～16日、18日～21日
新潟・佐渡市　宿根木公会堂

■アース・セレブレーション2013
8月　新潟・佐渡市

【城山コンサート】
8月23日　鼓童「打男 DADAN」〈映像〉付き特別版
演出:坂東玉三郎　出演:鼓童
24日　「創世」鼓童＋上妻宏光プロジェクト
演出:坂東玉三郎　演出補佐:前田剛史(鼓童)
出演:鼓童、上妻宏光、伊賀拓郎
25日　「祝祭」Specialナイト
演出: 小田洋介(鼓童)　出演:鼓童、上妻宏光、伊賀拓郎　特別出演:愛音羽麗

【ワークショップ】
8月23日　太鼓「音でキャッチボール」齊藤栄一
23日　太鼓「あなたも大太鼓打ちに!」藤本吉利
24日　笛「より良い音を求めて」山口幹文
13日～22日　ECプレイベント たたこう館太鼓体験ウィーク「しんちゃんせんせいと太鼓体験」十河伸一

【特別フリンジ】
8月23日「鼓童小編成　宿根木一座」
藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、山口幹文、齊藤栄一、宮崎正美
25日「八丈太鼓」浅沼宏雄(ゲスト:小島千絵子)
「宵のゆんづる」小島千絵子、藤本吉利、藤本容子、山口幹文、宮崎正美、阿部好江

【トーク&ライブ】
8月24日　「千絵子におまかせ!」小島千絵子
「太鼓人生どんどこどん!」藤本吉利
25日　「うたのびっくり箱」藤本容子、宮崎正美

■アマテラス・福岡公演

演出:坂東玉三郎
出演:坂東玉三郎、愛音羽麗、見留知弘、辻勝、船橋裕一郎、石塚充、阿部研三、坂本雅幸、中込健太、前田剛史、内田依利、小見麻梨子、立石雷、蓑輪真弥、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、福島雅仁、三浦康暉

9月5日〜29日　福岡・博多座
(休演日:12日、19日)

■アマテラス・京都公演

演出:坂東玉三郎
出演:坂東玉三郎、愛音羽麗、見留知弘、辻勝、船橋裕一郎、小田洋介、阿部研三、坂本雅幸、中込健太、前田剛史、内田依利、小見麻梨子、草洋介、立石雷、蓑輪真弥、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、福島雅仁、三浦康暉

10月5日〜27日　京都・南座
(休演日:10日、17日)

■鼓童ワン・アース・ツアー2013〜神秘　日本・冬

演出:坂東玉三郎
演出補佐:小田洋介
出演:辻勝、阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉

11月 23日　新潟・アミューズメント佐渡

12月　3日　愛知・愛知県芸術劇場コンサートホール
　7日、8日　大阪・NHK大阪ホール
　10日　岡山・岡山市民会館
　13日　新潟・上越文化会館　大ホール
　14日　新潟・長岡市立劇場　大ホール
　15日　新潟・新潟県民会館　大ホール
　18日　神奈川・KAAT神奈川芸術劇場ホール
20日〜23日 東京・文京シビックホール　大ホール
　24日　東京・文京シビックホール　大ホール(貸切)

■交流学校公演・冬

演出:前田剛史
出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、立石雷、福島雅仁、ほか

12月　2日　鳥取・鳥取緑風高等学校
　3日　鳥取・倉吉総合産業高等学校
　5日　鳥取・皆生養護・鳥取聾学校ひまわり分校
　6日　鳥取・米子養護学校
　10日　新潟・長岡立中之島中学校／新潟市立西川中学校
　11日　新潟・胎内師産業文化会館(胎内市立中条中学校)
　16日　埼玉・和光市民文化センター(埼玉県立朝霧高等学校)
　17日　神奈川・横須賀市立衣笠小学校

■小編成公演／イベント出演

3月2日　熊本・宇土市　「鼓童×宇土大太鼓〜うとの宝物　知られざる宇土大太鼓の魅力」
出演:今福優、鼓童(藤本吉利、船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥)

3月9日　和歌山・那智勝浦町
「和歌山県 心の復興プロジェクト 交流公演」
出演:山口幹文、船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

3月10日　岡山・倉敷市　「第5回日本縦断和太鼓コンサート天地人の大太鼓〜北海道編〜」
出演:藤本容子、見留知弘

3月17日　新潟・聖籠町　「響　sato-oto 太鼓フェスティバルin SEIRO vol.6」
ゲスト出演:　船橋裕一郎、小田洋介

3月17日　山梨・身延町
「角田山妙光寺開創七百年記念身延山700人大法要」
出演:鼓童(小島千絵子、山口幹文、見留知弘)、金城光枝

3月22日　新潟・南魚沼市
「龍言〜越後シルクロード 龍鼓八海に響く〜」
出演:山口幹文、船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、蓑輪真弥

3月30日　東京・文京区
「ぶんきょう交流公演」「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」
出演:山口幹文、船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

4月5日　兵庫・神戸市「アジア心臓血管胸部外科学会学術集会　オープニングセレモニー」
出演者:船橋裕一郎、小田洋介、内田依利、小見麻梨子、草洋介

4月13日　新潟・新潟市　「新潟日報メディアシップ出航祭鼓童スペシャルステージ」
出演:小島千絵子、藤本容子、山口幹文、見留知弘、中込健太、草洋介

4月15日〜17日　東京・渋谷区
「desnudo Vol.10〜鼓童×FLAMENCO」
出演:鍵田真由美、佐藤浩希、鼓童(吉井盛悟、坂本雅幸、前田剛史)ほか

5月12日　島根・川本町　「鼓童交流公演 in 川本町」
出演:船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

5月16日　新潟・佐渡市
「JR新潟デスティネーションキャンペーン」視察
出演:小島千絵子、山口幹文、見留知弘

5月19日　岡山・笠岡市　「鼓童交流公演 in 笠岡」
出演:船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

5月20日　大阪・堺市「祭音 ―MATSURINE― 2013」
出演:三宅島芸能同志会
ゲスト出演:見留知弘、辻勝、吉井盛悟、中込健太、前田剛史、住吉佑太

5月22日　新潟・佐渡市　「Caledonian Sky 鼓童パフォーマンス公演」
出演:小島千絵子、山口幹文、見留知弘、漆久保晃祐、地代純、福島雅仁、三浦康暉

5月26日　愛媛・宇和島市　「愛太鼓フェスタ」
出演:鼓童(船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥)、津島太鼓集団 雅、鬼城太鼓、和太鼓集団 雅組

5月30日　京都・京丹波町　長老園「ミニコンサート」
出演:藤本吉利、藤本容子

6月 1日　山口・下関市　住乃江Gallery
「第5回食彩紀行」
出演:船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

6月 2日　山口・和木町　「鼓童交流公演 in 和木」
出演:船橋裕一郎、小田洋介、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、蓑輪真弥

6月12日　新潟・佐渡市　金井小学校
「鼓童スペシャル〜明日へ〜」
出演:小島千絵子、山口幹文、宮崎正美、小松崎正吾

6月23日 新潟・佐渡市
「八海醸造ミニコンサート・ワークショップ」
出演:山口幹文、十河伸一

6月23日　広島・廿日市市
「阿厳太鼓結成33周年記念　和太鼓ライブ in はつかいち」"平清盛の如く夢を創り伝承する族たち"
(2部)出演:藤本吉利、藤本容子

7月6日　新潟・佐渡市
「佐渡青年会議所創立40周年記念祝賀会」
出演:小島千絵子、山口幹文、船橋裕一郎、宮崎正美、立石雷

7月26日〜28日　アメリカ・カリフォルニア州トーランス
ASANO TAIKO U.S. グランドオープニングイベントコンサート
出演:鼓童(藤本吉利、藤本容子)、今福優、木村俊介、堂本英里、末長愛、
Los Angeles Taiko Institute (LATI) Staff
特別ゲスト:前進太鼓(27日のみ)
26日、27日　ワークショップ「Odaiko」講師:藤本吉利
27日　ワークショップ「Voice Circle」講師:藤本容子

7月27日　新潟・佐渡市　「白山丸まつり前夜祭」
出演:山口幹文、船橋裕一郎、宮崎正美、立石雷

8月2日　新潟・佐渡市
「夕焼け神楽(上越桑取地区神楽)」
友情出演:小島千絵子、山口幹文、船橋裕一郎

9月22日　大阪・堺市　「祭響 -saikyou-」
出演:和知太鼓保存会、和太鼓京
ゲスト出演:鼓童(藤本吉利、藤本容子)、三宅島芸能同志会

9月29日　新潟・新潟市「南浜病院祭」
出演:山口幹文、齊藤栄一

10月11日　東京・港区　「鼓童特別編成公演」
出演:鼓童(藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、山口幹文、宮崎正美、草洋介、小松崎正吾)、金城光枝

10月13日　栃木・壬生町　「円仁PR事業特別公演」
(2部)出演:鼓童(藤本吉利、小島千絵子、藤本容子、山口幹文、宮崎正美、草洋介、小松崎正吾)、金城光枝

10月16日～ 18日　新潟・佐渡市
「第3回世界の鼓童とともに 芸能の宝島・佐渡
おけさ・鬼太鼓・鼓童の祭典」
出演:鼓童（藤本吉利、小島千絵子、山口幹文、
宮﨑正美、草洋介、小松崎正吾）、両津鬼太鼓組、
しぐれ会、はまなす会、民謡研究会

10月20日　新潟・新潟市
「第61回新潟市芸能まつりメインステージ
湊 新潟 万代太鼓と和の競演
『萬代（よろずよ）に響け新潟 和の心』」
出演:新潟万代太鼓振興会
賛助出演:新潟市民謡連盟
特別出演:藤本吉利、山口幹文

10月22日　東京・中央区
「きものサローネin日本橋2013」
出演:藤本吉利、山口幹文

10月23日　新潟・佐渡市
「うたのびっくり箱」公開リハーサル
出演:藤本容子、宮﨑正美

10月24日　新潟・佐渡市
「うたのびっくり箱」羽茂保育園
出演:藤本容子、宮﨑正美

10月31日～11月10日　香川・琴平町
「坂東玉三郎特別公演」
出演: 坂東玉三郎、齊藤栄一、辻勝、小田洋介、
阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、
蓑輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、
住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、
三浦康暉

11月15日　新潟・佐渡市
「日中韓文化交流フォーラム」歓迎晩餐会
出演:小島千絵子、齊藤栄一

11月16日　京都・京都市 「六波羅蜜寺開山
一千五十年記念法要での奉納舞」
出演:坂東玉三郎、藤本吉利、山口幹文、
船橋裕一郎、石塚充、中込健太、立石雷、福島雅仁

11月30日　カナダ・バンクーバー
「ちび太鼓20周年記念公演」
出演:藤本吉利、藤本容子

12月3日　福島・二本松市
「ホテル光雲閣 創立50周年祝典演奏」
出演:山口幹文、齊藤栄一

12月7日　岩手・大槌町 「奈奈子祭～冬の陣～」
出演:小島千絵子、見留知弘　ほか

12月8日　愛知・小牧市 「福厳寺　火渡り神事」
ゲスト出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、
前田剛史、立石雷、福島雅仁、ほか

12月14日　岩手・奥州市 「鼓童～交流公演～」
出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、
立石雷、福島雅仁、ほか

12月18日、19日　東京・国立市 「鼓童　親子コンサート」
出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、
立石雷、福島雅仁、ほか

12月22日　茨城・久慈郡大子町
「鼓童交流公演 in 大子町」
出演:船橋裕一郎、石塚充、中込健太、前田剛史、
立石雷、福島雅仁、ほか

■藤本吉利

＜文化庁文化交流史派遣事業＞
1月28日　中国・北京　日本人学校実演
1月29日　中国・北京　日本人学校実演
2月1日　中国・北京　日本料理店「初音」実演
2月4日　中国・上海　日本人学校実演
2月5日　中国・杭州日本人学校　実演
2月15日　中国・延安　実演
2月16日　中国・西安　実演
2月20日　中国・北京　日本料理店「MANZO」実演

2月28日～3月2日　熊本・宇土市 太鼓合宿 in うと

4月29日　新潟・佐渡市
「あなたも大太鼓打ちに!」ワークショップ

5月28日　京都・京丹波町
「和知小学校ワークショップ」

■小島千絵子

＜文化庁文化交流史派遣事業＞
1月27日　スペイン・バルセロナ「日本人会新年餅つき」
2月15日　スペイン ・マタロ　ワークインプログレス
2月20日、21日　スペイン・マドリード　ワークショップ
2月21日　スペイン・マドリード　日本大使館実演
2月28日　ポルトガル・リスボン　オリエント博物館
「レクチャー／ワークショップ／実演」
3月1日　ポルトガル・シントラ市現代美術館
「オープニングセレモニー公演」
3月3日、4日　ベルギー・ブリュッセル　ワークショップ
3月7日～9日　イギリス・ロンドン　ワークショップ

3月31日　和歌山・日高川町
「桜・舞・道成寺」鼓童の舞姫 小島千絵子の舞と
太鼓の世界 ゆきあひ～清姫～
出演:小島千絵子、木村俊介、西野貴人、池上眞吾、
西田ひろみ、池田安友子

4月14日　東京・目黒区 「千絵子流女打ち講座～
しなやかに、そして舞うように～」

4月28日　新潟・佐渡市 「千絵子流女打ちの基本」
ワークショップ

5月18日　新潟:上越市
五の会「ゆきあひ」舞台～水・火・風・空・土～
出演:小島千絵子、中野亘

5月26日　京都・京都市 「ゆきあひ」雪月花

5月27日　奈良・天理市　天理教校学園高等学校
和太鼓部ワークショップ

6月29日　奈良・奈良市
「西光寺 チャリティ太鼓コンサート」ゲスト出演

8月11日　東京・目黒区
「千絵子流女打ち講座～夏～」

8月20日、21日　神奈川・川崎市　梵天&鼓童
小島千絵子の世界　舞舞台「道成寺」

9月27日　新潟・上越市 「ゆき逢ひ」ライブコンサート
出演:小島千絵子、山口幹文、西野貴人

9月27日～29日　新潟・上越市 合宿ワークショップ
「千絵子流女打ち集中講座」

10月27日　東京・目黒区
「千絵子流女打ち講座～秋～」

12月14日　東京・青山
和太鼓「梵天」特別公演「道成寺」

12月23日　東京・文京　トーク&ライブ「紅の寿」

■藤本容子

1月15日　新潟・佐渡市
コンサート「花のうてなの佐渡情話」

1月15日～ 17日、21日　新潟・佐渡市
小木小学校「唄のワークショップ」

1月20日　新潟・佐渡市
「大小エアーセンター・コンサート」

1月23日　新潟・佐渡市
畑野小学校「校歌の唄指導」

1月24日　新潟・佐渡市
「相川寺子屋コンサート」

2月23日　新潟・佐渡市
コンサート「花のうてなの佐渡情話」
（友情出演:千田倫子、山口幹文、藤本吉利）

3月4日～ 6日　新潟・佐渡市
「ヴォイスサークル」

4月15～17日　東京・新宿
コンサート「花のうてなの佐渡情話」

5月24日　新潟・佐渡市 「佐渡倫理法人会・講話」

7月13日　埼玉県・草加市
コンサート「花のうてなの佐渡情話」

8月15日　新潟・佐渡市 「佐渡市成人式」記念講話

9月29日　神奈川・横浜市
「容子のヴォイスサークル feat. ドラムサークル!」

10月19日、20日　東京・新宿区
コンサート「花のうてなの佐渡情話」

11月19日　新潟・佐渡市
「音を楽しむ」うたのワークショップ

■山口幹文

1月30日　新潟・佐渡市
「宮本常一三十三回忌法要演奏」称光寺

3月2日　新潟・佐渡市 「一管風月」
出演:山口幹文、佐藤世子

3月24日　新潟・佐渡市
「佐藤世子ピアノ発表会」ゲスト出演

5月5日　新潟・佐渡市「篠笛講座」ワークショップ

6月15日　新潟・佐渡市 「一管風月」コンサート
出演:山口幹文、佐藤世子

6月21日　群馬・前橋市 「一管風月」コンサート

6月29日　新潟・新潟市　「新桜会」
出演:山口幹文、佐藤世子

9月12日　茨城・水戸市　「一管風月」コンサート
出演:山口幹文、宮田まゆみ

「風の彩　二管の綾　其の五」コンサート
出演:山口幹文、森美和子
9月14日　福島・いわき市
16日　東京・台東区
18日　愛知・名古屋市
21日　岐阜・岐阜市
22日　京都・京都市
23日　大阪・大阪市

9月15日 東京・目黒区
「太鼓の里 響和館～篠笛講座 実践編」

11月17日　新潟・新発田市　「一管風月」コンサート
出演:山口幹文、佐藤世子

11月18日　新潟・南蒲原郡　「田上中学校講演会」

■齊藤栄一

3月3日　新潟・魚沼市　「和太鼓ワークショップ」

5月4日　新潟・佐渡市
「お気軽太鼓教室」ワークショップ

5月10日　富山・富山市立宮野小学校
「和太鼓ワークショップ」　(対象:6年生 54名)

5月15日　大阪・高槻市
「和太鼓ワークショップ」(対象:高校生／一般)

「丸の内朝大学 鼓童プロデュース和太鼓クラス」
東京・千代田区
4月15日、22日、23日、5月20日、21日、27日、28日

6月8日、9日　新潟・佐渡市
「丸の内朝大学和太鼓クラス フィールドワーク 太鼓合宿」

8月25日　新潟・佐渡市「アース・セレブレーション
フリンジ　丸の内朝大学和太鼓クラス成果発表会」

10月10日～14日　新潟・佐渡市　鼓童文化財団研修所
「鼓童塾～齊藤栄一の太鼓篇」

■見留知弘

4月24日　新潟・新潟市
「佐渡汽船創立100周年記念祝賀会」出演
(共演:狩野泰一)

■宮崎正美

8月13日　新潟・佐渡市
「羽茂大崎世界一小さな花火大会太鼓ワークショップ」

8月27日、28日　新潟・佐渡市
「KASA-MIX 参加者対象ワークショップ」

■石塚充

12月18日　東京・国立市
「太鼓ワークショップ基礎打ち講座」

■小田洋介

3月5日　愛媛・宇和島市「和太鼓ワークショップ」

3月6日　愛媛・八幡浜市「和太鼓ワークショップ」

5月18日　岡山・笠岡市「応神太鼓保存会・童
ワークショップ」

9月26日　東京・渋谷区「100まで叩くぞ ドン!ドン!ドン!
梶原徹也生誕50年祭」ゲスト出演

■坂本雅幸

5月10日　島根・川本町「担ぎ桶ワークショップ」

■中込健太

12月19日　東京・国立市
「太鼓ワークショップ基礎打ち講座」

■菅野敦司

4月15日　東京・千代田区　「丸の内朝大学」講演

7月10日　新潟・佐渡市　「ネイグル新潟社員旅行」
講演会

■十河伸一

通年 佐渡太鼓体験交流館(たたこう館)　太鼓体験
講師
10月27日 新潟・佐渡市／上越市
小木直江津航路船内イベント 太鼓ミニ体験

■大井キヨ子

新潟・佐渡市 佐和田「刺し子教室」
2月13日、3月13日、4月17日、5月15日、6月12日、
10月16日、11月13日、12月11日

新潟・佐渡市 小木「たたこう館 刺し子教室」
3月16日、5月18日、6月8日、9月21日、
10月26日、11月16日、12月14日

新潟・佐渡市 小木「小木公民館 刺し子講座」
5月27日、6月27日、7月25日、9月12日、9月26日、
10月24日、11月7日、11月14日

新潟・佐渡市「人形劇 ほっぺん先生の動物日記
へんてこヒヨドリ」小木図書館活動として参加
2月20日、2月23日、2月27日

新潟・佐渡市 「小木さざなみ会」地域活動として参加
5月2日～5日、6月16日、7月20日、7月21日、
7月28日、8月2～4日、8月14日、8月15日、9月15日、
11月17日

4月27日～5月6日　新潟・佐渡市 金井大慶寺
平成佐渡の刺し子「きるもの展」
11月23日、24日　新潟・佐渡市 小木
「小木地区文化祭」刺し子展示・小木地区公民館講座
刺し子生徒の作品発表

■鼓童文化財団研修生(指導:石原泰彦)

新潟・佐渡市

5月 23日　「日本自然環境専門学校ワークショップ」
6月 20日　「松ヶ崎中学校交流会(春)」
6月22、23日　「内野中学校交流会」
7月　1日　「前浜小学校交流会」
9月 25日　「佐渡特別支援学校ワークショップ」
10 月1日　「金井中学校交流公演」(指導:齊藤栄一)
10月 8日　「松ヶ崎中学校交流会(秋)」
11月17日　「柿野浦敬老会(演奏)」

鼓童　佐渡特別公演2013　春・夏に出演(2年生)

写真:岡本隆史

鼓童の歩み

● 1970年代

1971年、「佐渡に日本の民俗芸能・工芸を学ぶ場をつくる、その夢を実現するために太鼓をもって世界を巡り、思いを訴え資金をつくる」という目的で「佐渡の國鬼太鼓座」を旗揚げし、太鼓をたたいて世界を旅する活動が始まる。佐渡島内の廃校を住居に集団生活を営み、太鼓とマラソンによって心身鍛練を重ね、1975年に国際デビュー。欧米での公演が大きな反響を得て、以後、太鼓芸能集団として認知される足がかりを作る。

2013年1月9日宿根木にて　写真：吉田励

● 1980年代

鬼太鼓座代表・田耕（でん たがやす）氏とメンバーとの意見の相違によって、田氏が「鬼太鼓座」の名前を持って佐渡を離れ、残ったメンバーによって、1981年「鼓童」結成。「佐渡に日本の民俗芸能・工芸を学ぶ場をつくる」という夢は、初代代表・河内敏夫らによって「自分たちの可能性を広げる"村"をつくり、日本文化の再創造、佐渡から特色ある文化を作り出す」という夢に引き継がれ、集団としての確立を目指す。

● 1990年代

公演活動が軌道にのり国内・海外で評価を獲得。音楽的表現を指向するメンバーの加入、「アース・セレブレーション」をはじめとする異文化・異なるジャンルとの交流、太鼓文化の国際的な広がりなどにより音楽芸能集団としての側面を確立。公益活動を行っていくために財団法人鼓童文化財団を設立。

● 2000年代

太鼓の深く繊細な表現を模索し、より成熟した舞台表現を目指す。
国際的かつ地域に根ざした公益活動を行う「財団法人鼓童文化財団」により社会教育や地域振興に重点を置いた事業を展開。

● 2010年代

これまでの歩みで培った経験を糧に、今後も50年100年と続く太鼓芸能の発展を目指し、新たな体制で活動の根幹である舞台創造を行う。

1971 ～ 1981年　「佐渡の國鬼太鼓座」による活動。

1981年　鼓童結成。ベルリン芸術祭でデビュー。ベルリン・フィルハーモニーホールにて石井眞木作曲・指揮「モノプリズム」をベルリン放送交響楽団と共に演奏。

1984年　「ワン・アース（ひとつの地球）・ツアー」と名付けた約6ヶ月間にわたる世界ツアーを敢行。（以後、鼓童の公演ツアーのテーマとなる）

1985年　研修制度導入。新宿シアターアプルにて12回連続公演開催。（のちに「十二月公演」として年末恒例の公演に発展）

1987年　鼓童の初代代表・河内敏夫が不慮の事故により急逝、グループの牽引役を失う。

1988年　「鼓童村」を開村。佐渡の市町村と共に国際芸術祭「アース・セレブレーション」開催を実現。

1991年　鼓童結成10周年。新演出や異なるジャンルとの共演など実験的創造の舞台「ギャザリング」開催。

1997年　「財団法人鼓童文化財団」を設立。鼓童文化財団研修所、2年制カリキュラム開始。国際芸術祭「アース・セレブレーション」10周年記念開催。

1999年　主に中学生を対象として太鼓を通じて交流を行う「交流学校公演」を開始。

2000年　初の韓国公演、大田（テジョン）市立舞踊団と共演、16年振りの中国公演。日本国内にて「KODO {01}（ゼロワン）」公演開催。

2001年　日本人アーティストとして初めてノーベル平和賞コンサート（百周年記念）へ出演。鼓童結成20周年記念CD「Mondo Head」リリース。韓国国立舞踊団のメンバーが交流学校公演ツアーに参加し日韓交流。

2002年　FIFA ワールドカップ日韓大会公式アンセムに音楽参加。日本初戦イベント、FIFA公式コンサート、決勝前夜祭などに出演。2003年公開中国映画「HERO」サウンドトラックを全編担当（作曲・指揮：アカデミー賞作曲家、タン・ドゥン）。北米の太鼓関係者とともにNPO「鼓童アーツ・スフィア・アメリカ (KASA)」を設立。

2003年　歌舞伎俳優・坂東玉三郎演出「鼓童ワン・アース・ツアー スペシャル」開催。「アースファニチャー」への取り組み、鼓童叢書「佐渡のたらい舟～職人の技法」出版。

2004年　NHKドキュメンタリー「鼓童 meets 玉三郎」全国放映。

2005年　琉球舞踊家・佐藤太圭子との共演「島結び」を国立劇場おきなわで初演。

2006年　鼓童結成25周年記念「アマテラス」で坂東玉三郎と共演。25周年記念CD「Heartbeat」リリース。「フジロックフェスティバル'06」へ出演。ワン・アース・キャラバン始動、ロシアを訪問。「東京都文京区ならびに公益財団法人文京アカデミー」と事業提携。

2007年　「アマテラス」歌舞伎座で再演。「アース・セレブレーション」20周年記念開催。狂言とのコラボレーション「蓬莱貴譚」開催。公共施設「佐渡太鼓体験交流館」の運営を開始。

2008年　日系移民100周年記念南米ツアー（ブラジル・アルゼンチン）実施。

2009年　イタリアにてイタリア聖チェチーリア音楽院オーケストラと「モノプリズム」で共演。オーストラリアにて太鼓グループ「TaikOz」と共演。鼓童「うぶすな」公演開催。坂東玉三郎演出「打男 DADAN」公演開催。

2010年　パリ・オペラ座にて「輝夜姫 Kaguyahime」に出演。鼓童「うぶすな」公演、「打男 DADAN」再演。フランス・コルシカ島のボーカルグループ、ア・フィレッタと佐渡・コルシカ島で共演。DVD「打男 DADAN」リリース。

2011年　アメリカ、カナダ、日本にて結成30周年スペシャル公演。鼓童結成30周年記念CD「暁」、書籍『いのちもやして、たたけよ。』発売。東日本大震災被災地慰問公演実施。佐渡・小木町商工会より「地域貢献功労団体」受賞。鼓童文化財団、公益財団法人へ移行。

2012年　坂東玉三郎を芸術監督に招聘。結成30周年ヨーロッパツアー。パリ・シャトレ座で「打男 DADAN」初の海外公演。「鼓童ワン・アース・ツアー 2012 ～伝説」初演。本拠地・佐渡にて「鼓童 佐渡特別公演」開催。オーストラリアにて「鼓童&タイコーズ・イン・コンサート」出演。カナダにて「輝夜姫 Kaguyahime: The Moon Princess」に出演。旧金毘羅大芝居（金丸座）「坂東玉三郎特別公演」に出演。「花結」アメリカツアー実施。鼓童創設メンバーを「鼓童名誉団員」に。「新潟県・柏崎文化会館アルフォーレ」と事業提携。

鼓童ディスコグラフィー　1988-2013

■ CD

2011年　暁 結成30周年スペシャルアルバム
初回限定版CD+DVD
曲目: たまゆらのみち、Stride、暁、吉野の山、BURNING、Vanguard、小木追分、Uzushio、焔の火、褐、空 Sora
CD: OD-004/5　3,300円　音大工

2009年　一管風月～山口幹文ソロアルバム
演奏: 山口幹文(真笛、胡弓)、二野 明(ピアノ)、今泉孝文(ギター)、藤本容子(唄)
曲目: 黄色い村の門、ミリャン アリラン、静(しずか)、オヨーダイ、貝殻節、ダニーボーイ、山唄、愛しきものへ、蘇州夜曲
CD: OD-002　2,940円　音大工

2008年　morisa komorisa - もりさ こもりさ～
藤本容子ソロアルバム
曲目: ねんねころいち、もりさこもりさ、津軽の子守唄、泣くないよ、ねんねこんぼうよ、オワイヤレ 他全13曲
CD: OD-001　2,940円　音大工

2006年　Heartbeat
～ Best of KODO 25th Anniversary
曲目: LION、彩、族、いぶき、SHAKE、三宅、響酔～屋台囃子、Berimbau Jam、Strobe's Nanafushi、floor、びえい、千里馬、くゆらげ
CD: SICL155　2,940円

2005年　プリズム・リズム
曲目: floor、さやぎ唄、火群、千里馬、獅子の谷、あたってくだけろ、くゆらげ、もりこもり、月夜野、蓮歌、For The World ～ HERO Theme Music (映画「HERO」のテーマ)、貝殻節、ボーナストラック「弾 HAZUMI」(Jazztronik Remix)
CD: SICL10003　3,045円

2004年　佐渡へ～鼓童ワン・アース・ツアー スペシャル
曲目: 木遣り、大太鼓、屋台囃子、剣舞 - interlude、巴、浮立 - interlude、拍子木～この峰の、佐渡へ、アンコール(波に咲く花、佐渡へ、八丈、木遣り)
CD: SICL10001　2,940円

2003年　HERO オリジナルサウンドトラック
作曲・指揮: タン・ドゥン 演奏:鼓童、イツァーク・パールマン、中国フィルハーモニック&合唱団
曲目: HERO序曲、天下～ HEROテーマ、風、舞い散る葉とともに…、欲望、宮殿で、棋館にて、愛ゆえに、スピリット・ファイト、十歩一殺、英雄の別れ、悲しみの砂漠、帰郷、水上で、飛雪、天下和平、日本盤ボーナストラック「HERO」(唄:フェイ・ウォン)
CD: SICC126　2,520円　2002年

2002年　FIFAワールドカップ™公式アンセム
作曲: ヴァンゲリス
CD: SICP10　2,525円　※現在は廃盤

2001年　MONDO HEAD
曲目: Berimbau Jam, Sange, Okesa Prayer, Wataru, Maracatu, Psychopomp, Daraijin, Oya y Ogun, Echo Bells, Kashira, Ektal
CD: SICP1　2,940円

2000年　TATAKU ～ BEST OF KODO II
曲目: いぶき、SHAKE ～いつかまた、宇宙の歌、KIRINAのテーマ～篠笛ヴァージョン、THE HUNTED、蒼き風、響酔、七節、Strobe's Nanafushi、Bird Island、虹のなごり
CD: SICC1066　1,680円

1999年　鼓～ tsutsumi
曲目: SHAKE ～いつかまた、響酔、沖揚げ音頭～三宅、オレカマ、土のかたち 響颯、虹のなごり
CD: SRCL4670　3,059円

1999年　童～ warabe
ゲスト: 嵯峨治彦
曲目: 陽気げん、Bird Island、ころころ、いつかまた、蒼き風、魂結び、青のゆくえ、びえい、風天、もぐら、すべての心は
CD: SRCL4671　3,059円

1999年　再創
鼓童「いぶき」リミックス・アルバム
リミクサー:ビル・ラズウェル、DJクラッシュ他
曲目: Strobe's Nanafushi, Ibuki Reconstruction, Kevin Yost's Deep & Ethnic Mix, Wax off 他全11曲
CD: SRCL4469　3,059円

1996年　いぶき
曲目: 七節、野火、アカバナー、族 - はちろくの巻 -、A-SON-JA-O、THE HUNTED、鬨の声、いぶき、族～ Wave ～ JANG-GWARA
CD: SRCL3729　2,854円

1995年　鼓童 アクロポリス・ライブ
曲目: 族、道、三宅、三寒四温、山唄～大太鼓、屋台囃子、アカバナー
CD: SRCL3304　3,059円

1995年　The Hunted オリジナル・サウンドトラック
曲目: ハンテッド・メインテーマ、KIRINAのテーマ～篠笛ヴァージョン ほか全15曲
CD: SRCL3438　2,854円

1994年　ナスカ幻想
Nasca Fantasy ～ KODO with ISAO TOMITA
曲目: 巨大な幾何学模様、宇宙の歌、花祭り、砂漠に埋もれた都市、大地の恵み、アンデスにこだまする霊音、パルサー、直線
演奏:鼓童、冨田勲、クシヤクタ
CD: SRCL3103　3,059円

1993年　BEST OF KODO
曲目: LION、彩、弓ヶ浜、族、風唄、モノクローム、游カラヴII、屋台囃子
CD: SICC1065　1,680円

1992年　KAIKI (回帰)
曲目: SOBAMA、回帰、爺さんのパームワイン、Sobama Moon、オヨーダイ、HITOTSU、三寒四温、まぼろん、游カラヴII
CD: SRCL2480　3,059円

1991年　MONO-PRISM
指揮・作曲: 石井眞木
ゲスト: 新日本フィルハーモニー交響楽団
曲目: 入破 モノプリズム (I.オーケストラのための「序」II.モノプリズム)
CD: SRCL2175　2,854円

1991年　GATHERING
ゲスト: 日野皓正、山下洋輔、レシー・ライト
曲目: 眠りのライオン、族、海流、LION、月の精、ISLAND FANTASIA、NEVER ALONE、彩
CD: SRCL2174　3,059円

1990年　IRODORI
曲目: 彩、LION、風唄、月の精、海流、モノクローム、山唄
CD: CSCL1525　2,854円

1989年　BLESSING OF THE EARTH
ゲスト: 衛藤公雄
曲目: 族、かりうた、千里馬、一閃～オアシス、花野、屋台囃子、燎原之火
CD: CSCL1033　2,854円

1988年　UBU-SUNA (産土)
曲目: 煌響、弓ヶ浜、チャナンサリ、游カラヴ、道、入破、月の舞
CD: 32DG5011　3,066円

■DVD 、ビデオ、レーザーディスク

2012年　鼓童 焔の火
曲目:焔の火、巴、Stride、円かさそ～百綴り、木遣り～三宅、遥かなる峰、空 Sora、小木追分、大太鼓(藤本吉利)、三国～大太鼓(見留知弘)、族、また明日
DVD: OD-007　5,000円
音大工

2010年　打男 DADAN
曲目: イントロダクション、東道風～びえい、Color、びえい、巴、東道風～びえい、あじゃら、Phobos ～ Uzushio、大太鼓、フィナーレ～アンコール
DVD: OD-003　4,800円
音大工 http://www.kodo.or.jp/store/

2004年　佐渡へ～鼓童ワン・アース・ツアー スペシャル
曲目: 木遣り、大太鼓、屋台囃子、おけさ、剣舞、巴、浮立、拍子木～この峰の、佐渡へ、アンコール(波に咲く花、佐渡へ、八丈、木遣り)
DVD: SIBL1　5,985円

1997年　Rock'n'Kodo　※現在は廃盤
出演: 鼓童、仙波清彦、三橋美香子他
曲目: 族、七節、オレカマ、JANG-GWARA、屋台囃子ロックヴァージョン、野火、あいみん

1995年　鼓童 アクロポリス・ライブ
曲目: 族、三宅、JANG-GWARA、モノクローム、西馬音内、三寒四温、山唄～大太鼓、屋台囃子、アカバナー
VHS: SRVM477　4,893円
LD: SRLM477　4,893円

1992年　KODO
曲目: 族、LION (獅子吼)、山唄～大太鼓、彩
VHS: SRVM335　6,116円

ブルーマンとのコラボレーション
2012年「ブルーマン×鼓童
BLUE MAN MEETS 和太鼓」
POBD-25031　3,800円　ポリドール映像販売会社

個人、団体、企業からのご支援

鼓童の活動は、個人や団体、企業の皆様から様々な形でご支援をいただいています。
鼓童グループ一同、心より御礼申し上げます。

写真：宮川舞子

鼓童グループは、以下の各組織と活動内容で運営しています。

● 太鼓芸能集団「鼓童」
日本を中心に世界の芸能の習得と研鑽、ならびに独自の創造的な表現活動。

● 株式会社 北前船（きたまえせん）
太鼓芸能集団「鼓童」の公演活動ならびに創造活動全般の企画制作。

● 公益財団法人 鼓童文化財団
伝統文化・芸能ならびに地域の振興、人材育成に重点を置いた公益活動。
伝統文化・芸能の調査研究と支援、研修所・太鼓体験施設の運営、
国際芸術祭「アース・セレブレーション」の企画、「鼓童の会」の運営など。

● 有限会社 音大工（おとだいく）
音楽著作権の管理、および音楽ソフトの企画制作。

friends of kodo 鼓童の会

「鼓童の会」

活動に共感してくださる皆様と鼓童をつなぎ、活動を幅広く応援していただく会で、鼓童文化財団によって運営されています。ご入会いただきますと、毎月発行の機関誌・月刊鼓童をはじめ、として鼓童の様々な活動情報をお送りするほか、公演の先行予約やオリジナル商品の割引などの特典があります。「友の会」「後援会」「支援会」「特別支援会」「賛助会」などの会種があり、それぞれに特典が異なります。

特に「支援会」「特別支援会」は、皆様の参加により鼓童文化財団の運営の基盤を支えていただく会です。

ご支援のお願い

鼓童は、佐渡から国内外のあらゆる地域へ太鼓を携え旅することを活動の核としています。また、これまで蓄積した経験を社会に還元することは、鼓童が創設当初から変わらずに描き続けてきた理念です。鼓童の創造活動は公演の入場料収入やご協賛、鼓童文化財団の公益活動は趣旨にご賛同くださった皆様からのご寄付や「鼓童の会」会費が主な活動源となります。

鼓童はどのような社会・経済情勢下でも地道に活動を続け、より多くの方々に音楽芸能を通じて日本の伝統文化の素晴らしさをお伝えすることが使命であると考えております。今後とも鼓童グループの活動に対し、皆様の格別のお力添えを、宜しくお願い申し上げます。

● 公益財団法人 鼓童文化財団が行う公益活動へのご寄付、ならびに「鼓童の会」へのご入会

公益財団法人への移行により、公益目的事業として認められた活動は非課税となる他、「鼓童の会」の会費または寄付をいただいた際に税額控除が認められるようになりました。

● 太鼓芸能集団「鼓童」の創造活動へのご支援、ならびに公演のご主催・ご協賛

お問い合わせは、鼓童事務所（右ページ）へお尋ねください。

2013年 鼓童グループ 在籍者

【太鼓芸能集団　鼓童】
Kodo（Taiko Performing Arts Ensemble）

■ 芸術監督　Artistic Director
坂東玉三郎　Tamasaburo BANDO
■ 代表　Ensemble Leader
見留知弘　Tomohiro MITOME
■ 副代表　Deputy Ensemble Leader
船橋裕一郎　Yuichiro FUNABASHI

■ 舞台メンバー　Performers

［名誉団員］　Distinguished Members
藤本吉利　Yoshikazu FUJIMOTO
小島千絵子　Chieko KOJIMA
藤本容子　Yoko FUJIMOTO
山口幹文　Motofumi YAMAGUCHI

齊藤栄一　Eiichi SAITO
辻　勝　Masaru TSUJI
石塚　充　Mitsuru ISHIZUKA
小田洋介　Yosuke ODA
阿部研三　Kenzo ABE
坂本雅幸　Masayuki SAKAMOTO
中込健太　Kenta NAKAGOME
前田剛史　Tsuyoshi MAEDA
内田依利　Eri UCHIDA
小見麻梨子　Mariko OMI
草　洋介　Yosuke KUSA
立石　雷　Rai TATEISHI
蓑輪真弥　Maya MINOWA
小松崎正吾　Shogo KOMATSUZAKI
安藤明子　Akiko ANDO
井上陽介　Yosuke INOUE
住吉佑太　Yuta SUMIYOSHI
花岡哲海　Tetsumi HANAOKA

■ 2013年度準メンバー Junior Members
漆久保晃佑　Kosuke URUSHIKUBO
地代　純　Jun JIDAI
福島雅仁　Masato FUKUSHIMA
三浦康暉　Koki MIURA

【株式会社　北前船】Kitamaesen Co., Ltd.

■ 代表取締役社長 President
青木孝夫　Takao AOKI
■ 専務取締役　Executive Director
洲崎拓郎　Takuro SUSAKI
■ 取締役　Directors
菅野敦司　Atsushi SUGANO
西田太郎　Taro NISHITA
本間康子　Yasuko HOMMA
■ 監査役　Auditor
佐藤一行　Kazuyuki SATO
■相談役　Advisors
森　千二　Senji MORI
赤嶺　隆　Takashi AKAMINE

■ スタッフ　Staff
秋元　淳　Jun AKIMOTO
阿部好江　Yoshie ABE
新井和子　Kazuko ARAI
新井武志　Takeshi ARAI
今海一樹　Kazuki IMAGAI
上田恵里花　Erika UEDA
大井良明　Yoshiaki OI
風間正文　Masafumi KAZAMA
後藤美奈子　Minako GOTO
齋藤美和　Miwa SAITO
眞貝祐子　Yuko SHINGAI
洲崎純子　Junko SUSAKI
土橋達也　Tatsuya DOBASHI
中野　聡　Satoshi NAKANO
西村信之　Nobuyuki NISHIMURA
根岸俊昭　Toshiaki NEGISHI
松浦充長　Mitsunaga MATSUURA
松田菜瑠美　Narumi MATSUDA
宮崎正美　Masami MIYAZAKI ※
※2014年4月よりスタッフとして活動いたします。

【公益財団法人　鼓童文化財団】
Kodo Cultural Foundation

■理事長　Chairman
島崎　信　Makoto SHIMAZAKI
■副理事長　Vice Chairman
五十嵐實　Minoru IKARASHI
■専務理事　Managing Director
菅野敦司　Atsushi SUGANO
■事務局長　Administrative Director
本間康子　Yasuko HOMMA
■理事　Directors
浅野昭利　Akitoshi ASANO
髙野宏一郎　Koichiro TAKANO
松田祐樹　Yuki MATSUDA
山口幹文　Motofumi YAMAGUCHI
■監事　Supervisors
荒井久夫　Hisao ARAI
佐藤一行　Kazuyuki SATO
■評議員　Trustees
青木孝夫　Takao AOKI
関原　剛　Tsuyoshi SEKIHARA
堀口智顕　Tomoaki HORIGUCHI

■スタッフ　Staff
石原泰彦　Yasuhiko ISHIHARA
上之山博文　Hirofumi UENOYAMA
大井キヨ子　Kiyoko OI
十河伸一　Shinichi SOGO
高津万理　Mari TAKATSU
千田倫子　Michiko CHIDA
土橋千恵　Chie DOBASHI
山中津久美　Tsugumi YAMANAKA

■鼓童文化財団研修生
Kodo Cultural Foundation Apprentices

［31期生］
稲田亮輔　Ryosuke INADA
岩井直弥　Naoya IWAI
神谷俊一郎　Shunichiro KAMIYA
鶴見龍馬　Ryoma TSURUMI
渡辺健吾　Kengo WATANABE

［32期生］
赤澤　京　Misato AKAZAWA
池永レオ遼太郎　Leo Ryotaro IKENAGA
石月　遥　Yo ISHIZUKI
大塚勇渡　Hayato OTSUKA
澳本幸生　Kosho OKUMOTO
神白佑樹　Yuki KAJIRO
北林玲央　Reo KITABAYASHI
小池将也　Masaya KOIKE
高倉龍和　Ryuwa TAKAKURA
寺本　豊　Yutaka TERAMOTO
三浦友恵　Tomoe MIURA
米山水木　Mizuki YONEYAMA

【有限会社 音大工】Otodaiku Co., Ltd.

■ 代表取締役　Managing Director
洲崎拓郎　Takuro SUSAKI
■ 取締役　Director
青木孝夫　Takao Aoki
■ 監査役　Auditor
佐藤一行　Kazuyuki SATO

● Special Thanks

秋元千枝　Chie AKIMOTO
石原雅美　Masami ISHIHARA
井関直美　Naomi ISEKI
ジョニ・ウエルズ　Johnny WALES
ウェルズ智恵子　Chieko WALES
小菅由紀　Yuki KOSUGE
齊藤直美　Naomi SAITO
佐藤輝美　Terumi SATO
佐藤和佳子　Wakako SATO
十河佐智子　Sachiko SOGO
田中文太郎　Buntaro TANAKA
辻　小夜　Sayo TSUJI
メラニー・テイラー　Melanie TAYLOR
長尾鈴恵　Suzue NAGAO
藤田みらい　Mirai FUJITA
藤本暢之　Nobuyuki FUJIMOTO
穂苅竹洋　Takehiro HOKARI
本間良恵　Yoshie HOMMA
真崎滉大　Kodai MAZAKI
松浦美代子　Miyoko MATSUURA
見留美帆子　Mihoko MITOME
山口ひゆこ　Hiyuko YAMAGUCHI
吉岡直子　Naoko YOSHIOKA
ダニエル・ローゼン　Daniel ROSEN

（2013年11月1日現在）

鼓童年間活動報告 2013

2013年11月18日発行
企画・制作：（株）北前船

編集・校正：西田太郎、上田恵里花
本間康子、阿部好江、松田菜瑠美、山口ひゆこ

グラフィックデザイン：田中文太郎（Bt_arts）

公演オフィシャル写真：
岡本隆史、前田聡子、宮川舞子

表紙写真：西田太郎（鼓童）

記録写真（鼓童）：
大井キヨ子、本間康子、山中津久美、西田太郎、
上之山博文、松田菜瑠美、上田恵里花、
メラニー・テイラー、藤田みらい

掲載の写真および文章の無断転載を禁じます。

鼓童 Kodo

〒952-0611
新潟県佐渡市小木金田新田148-1 鼓童村
Kodo Village, 148-1 Ogi Kanetashinden,
Sado, Niigata 952-0611, Japan
Tel. 0259-86-3630　Fax. 0259-86-3631
Email: heartbeat@kodo.or.jp

http://www.kodo.or.jp